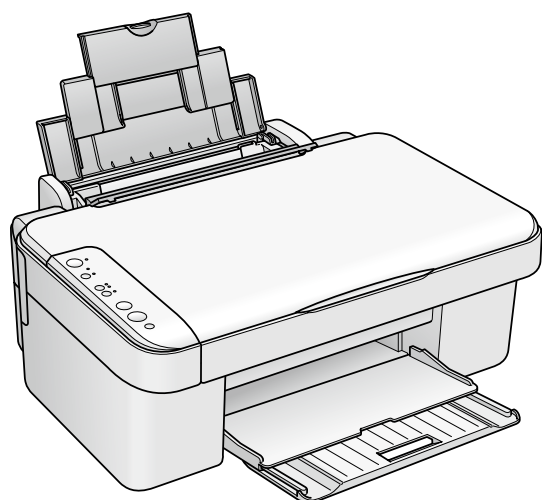
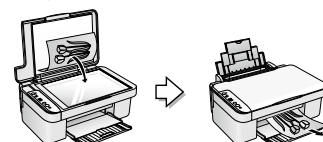
インクジェットプリンタ（複合機）

PX-A620
操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

本書の内容

各部の名称と働き …………………… 8

印刷用紙のセット方法 ……… 11
本製品で印刷できる用紙や用紙のセット方法について説明しています。

コピー ……………………………… 18
セットした原稿をコピーする手順について説明しています。

パソコンとつないで使う / もっと活用する…21
文書の印刷、写真プリント、スキャン方法などについて説明しています。

メンテナンス…………………………28
本製品を上手に長くお使いいただくコツやインクカートリッジの交換方法などについて説明しています。

困ったときは(トラブル対処方法) …37
パソコンから印刷できない、紙詰まりやエラー発生など、トラブルの解決方法を説明しています。

付録 ……………………………………61

―― 本書は製品の近くに置いてご活用ください。――

もくじ

■ 製品使用上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・4
設置上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
電源に関するご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
使用上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
インクカートリッジに関するご注意・・・・・・・・ 7
本製品の不具合に起因する
付随的損害について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
本製品の使用限定について・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
■ 各部の名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

印刷用紙のセット方法

■ 印刷できる用紙 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
エプソン製専用紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
市販の用紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
■ 用紙のセット方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
用紙のセット（基本手順）・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
普通紙のセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
ハガキのセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
封筒のセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
写真用紙 / マット紙のセット・・・・・・・・・・・・・ 17

コピー

■ 原稿のセット方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
■ コピー方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

パソコンとつないで使う / もっと活用する

■ ソフトウェアの使い方 / 活用方法は、
活用 + サポートガイドを
ご覧ください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
活用 + サポートガイドとは ・・・・・・・・・・・・・・・21
活用 + サポートガイドの表示方法 ・・・・・・・・・21
『活用 + サポートガイド』には本製品を
活用するアイディアがいっぱい !! ・・・・・・22
■ パソコンから印刷する方法 ・・・・・・・ 23
文書の印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
写真プリント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
■ パソコンからスキャンする方法 ・・・ 26
全自動モードで簡単スキャン・・・・・・・・・・・・・26
スキャンモードの切り替え方法・・・・・・・・・・・27

メンテナンス

■ 上手に長くお使いいただくコツ ・・・ 28
プリントヘッド（ノズル）の
目詰まりを防ぐ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
紙詰まりを防ぐ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
きれいにコピー / スキャンするために・・・・・29
印刷後の品質を保つために・・・・・・・・・・・・・・・29
■ インクカートリッジの交換 ・・・・・・・ 30
インク残量の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
新しいインクカートリッジの用意・・・・・・・・・30
インクカートリッジ交換時のご注意・・・・・・・31
インクカートリッジの交換方法・・・・・・・・・・・32
■ ノズルチェックと
ヘッドクリーニング ・・・・・・・・・・・・・ 34
ノズルチェック・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
ヘッドクリーニング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
■ 輸送時（引っ越しや修理のとき）の
ご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

困ったときは（トラブル対処方法）

■ 電源 / 操作パネルのトラブル …… 37
■ 給紙 / 排紙のトラブル ………… 38
詰まった用紙の取り除き方法 …… 39
■ 印刷品質 / 結果のトラブル …… 40
■ スキャン品質 / 結果のトラブル … 46
■ パソコンから印刷 / スキャンできない …… 52
パソコンから印刷できない（Windows）‥ 52
パソコンから印刷できない（Mac OS X）・54
パソコンからスキャンできない …… 54
ドライバの再インストール …… 55
■ その他のトラブル …… 56
エラー表示一覧 …… 58
■ トラブルが解決しないときは …… 60
本製品をパソコンと接続して使用している場合は、『PX-A620 活用＋サポートガイド』をご覧ください …… 60
インターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をご覧ください ‥ 60
本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください …… 60

付録

■ サービス・サポートのご案内 …… 61
各種サービス・サポートについて …… 61
「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）…… 61
修理 / アフターサービスについて …… 62
本製品に関するお問い合わせ先 …… 63
付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先 …… 64
マニュアルデータのダウンロードサービス・64
■ 製品仕様 …… 65
■ 索引 …… 68

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

マーク	説明
!注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。
※	表や図の中での補足情報や制限事項を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に付属のその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品に付属のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品に付属のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

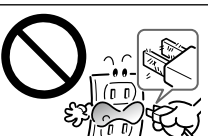
⚠注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水平		10〜35℃ 20〜80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。** 火災・感電の原因となります。

⚠注意

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子様の手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気・ホコリ・油煙の多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。
感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。
また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。

電源に関するご注意

⚠警告

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
また、電源コードのたこ足配線はしないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因になります。

- 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

⚠注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子様のいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。 また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	
	本製品とコンピュータ（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびコンピュータ（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。	
	本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

インクカートリッジに関するご注意

<table>
<tr><td rowspan="4">⚠注意</td><td>インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないようにご注意ください。
目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジを分解しないでください。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。</td><td></td></tr>
<tr><td>インクカートリッジは、お子様の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。</td><td></td></tr>
</table>

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によって、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

各部の名称と働き

1 エッジガイド

セットした用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

2 オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に連続して給紙します。

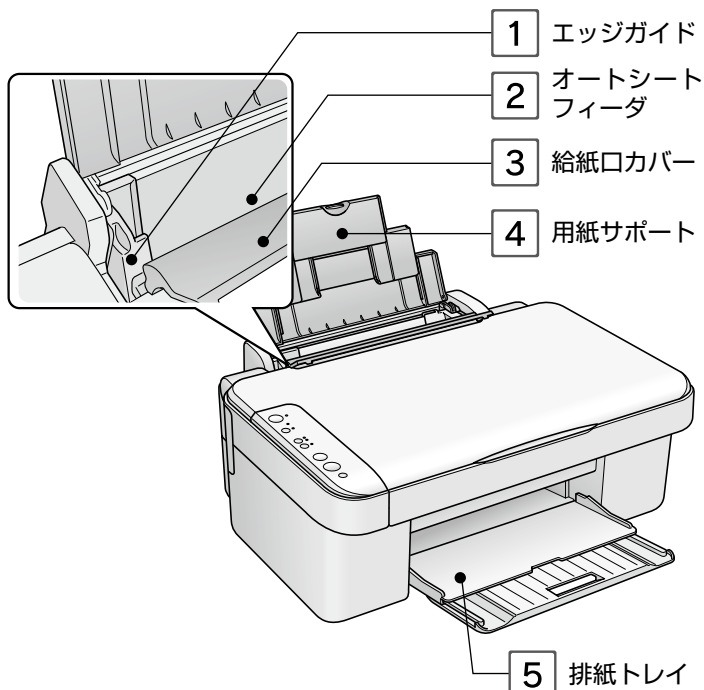
3 給紙口カバー

本体内部に異物が入るのを防ぎます。給紙口カバーを開けたまま、用紙サポートを閉めないでください。給紙口カバーが壊れることがあります。

4 用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

5 排紙トレイ

排出された用紙を保持します。

6 インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

7 カートリッジ固定カバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に開けます。カバーを閉じると、カートリッジが固定されます。

8 プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外からは見えません。

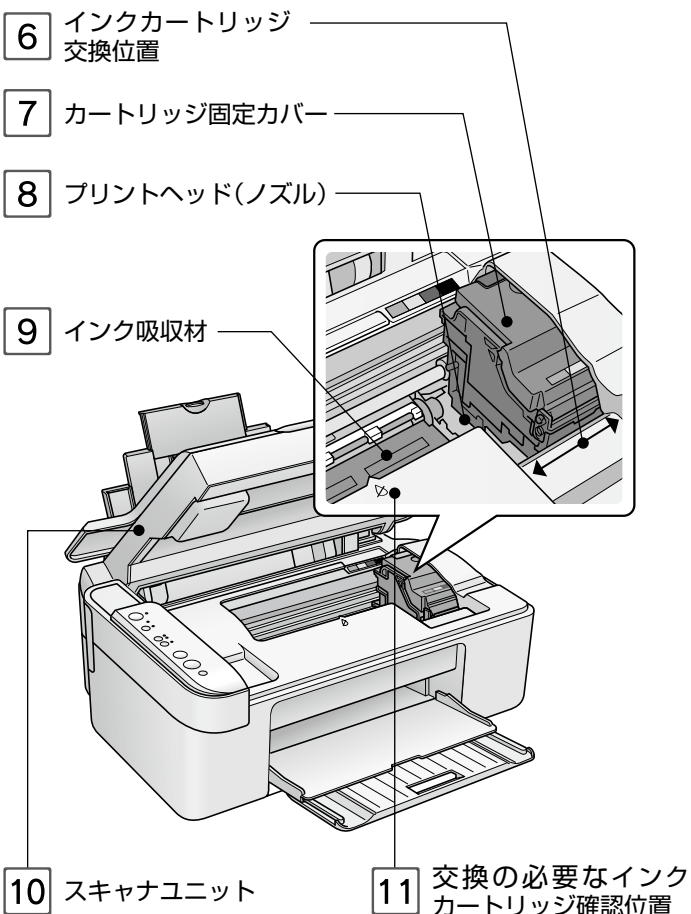
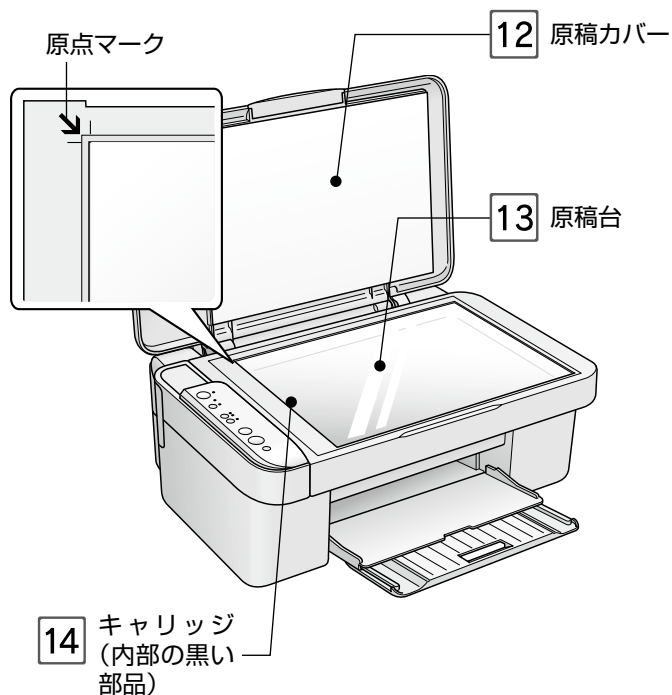
9 インク吸収材

フチなし印刷時に、はみ出したインクを吸収します。

10 スキャナユニット

通常は閉じて使用します。インクカートリッジの交換時や用紙が内部に詰まったときなどに、手をかけて開けます。開閉は、原稿カバーを閉じた状態で行ってください。

11 交換の必要なインクカートリッジ確認位置

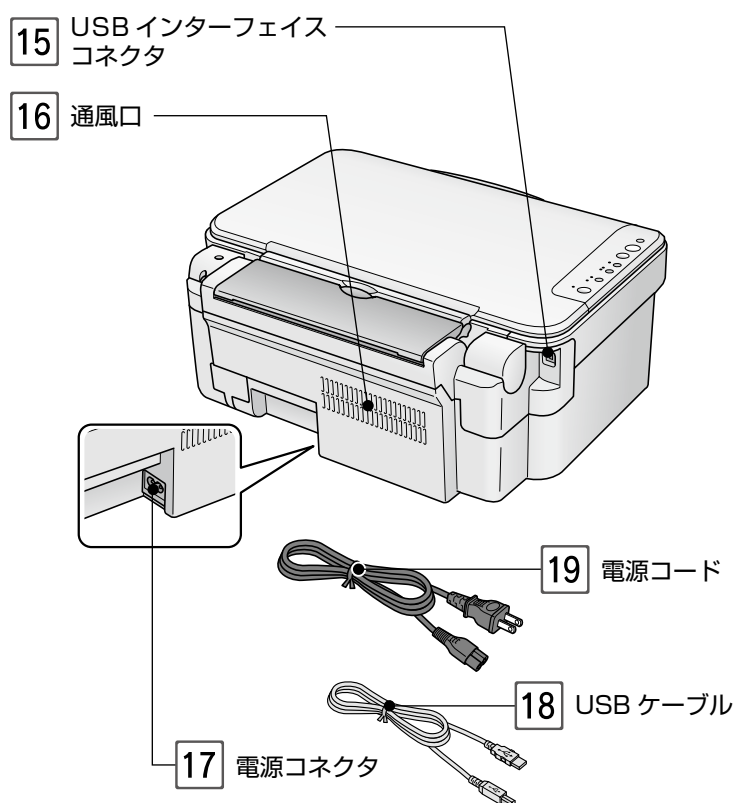
インクランプが点灯 / 点滅しているときに【インク】ボタンを押すと、交換の必要なカートリッジが マークの位置に移動します。

12 原稿カバー

原稿台に原稿をセットするときに開けます。セット後は原稿カバーを閉じて外部の光をさえぎります。

13 原稿台

原稿のスキャンする面を下にして置きます。原稿のセット位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示す目盛りが付いています。

14 キャリッジ

原稿を照射する LED 光源と、反射した光を読み取るセンサが付いていて、スキャン時に移動します。

15 USB インターフェイスコネクタ

USB ケーブルでパソコンに接続するためのコネクタです。

16 通風口

本製品の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばには物を置かないでください。

17 電源コネクタ

電源コードのプラグを接続します。

18 USB ケーブル

プリンタとパソコンの USB インターフェイスコネクタに接続します。

19 電源コード

電源コネクタと AC100V の電源コンセントに接続します。

操作パネル

1 【電源】ボタン / ランプ

ボタン
本製品の電源をオン / オフします。

ランプ
印刷が可能な状態であるときは点灯し、データの受信処理中（印刷中）および本製品の終了処理中、インクカートリッジの交換作業中、クリーニング中は点滅します。

! 注意

- 電源のオン / オフは、電源プラグの抜き差しで行わず、必ず本体の【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオン / オフしないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

2 エラーランプ

印刷実行時に用紙がセットされていないときや、紙詰まりなどのエラーが発生したときに点灯 / 点滅します。
☞ 本書 58 ページ「エラー表示一覧」

3 【インク】ボタン / ランプ

ボタン
- インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを交換位置まで移動させます。
- 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
- 電源がオフになっているときに【インク】ボタンを押しながら電源をオンにすると、ノズルチェックパターン印刷を行います。

ランプ
インクが残り少なくなったときやインクカートリッジの交換が必要になったときなど、インクに関するエラーが発生したときに点灯 / 点滅します。
☞ 本書 58 ページ「エラー表示一覧」

4 【用紙切り替え】ボタン / ランプ

コピーする用紙の選択を切り替えます。選択された用紙のランプが点灯します。

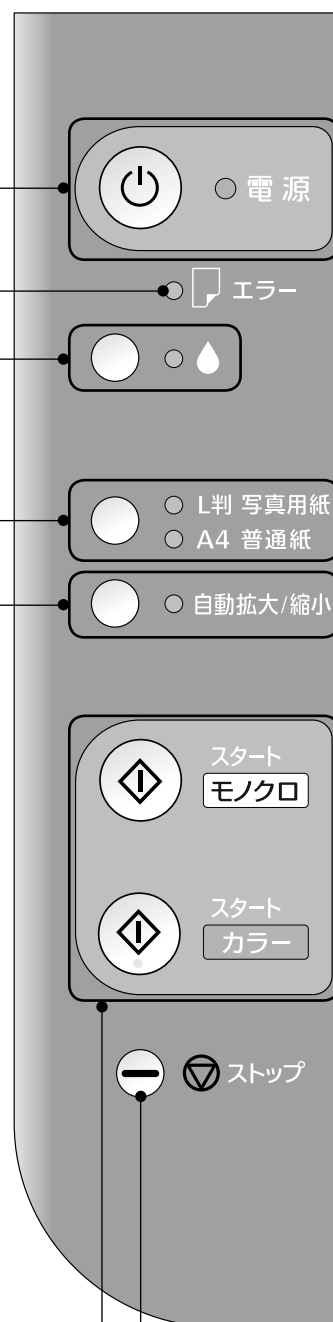
5 【自動拡大 / 縮小】ボタン / ランプ

コピーする用紙のサイズに合わせて拡大 / 縮小するときに押します。ランプが点灯すると設定が有効になります。

6 【モノクロスタート】/【カラースタート】ボタン

- モノクロコピー / カラーコピーを開始します。
- A4 普通紙にコピーするときに、【ストップ】ボタンを押しながら【モノクロスタート】ボタンまたは【カラースタート】ボタンを押すと、高速モードでコピーされます。通常のコピーに比べて品質は低下します。

7 【ストップ】ボタン

印刷を中止します。印刷中止までに多少時間がかかるときがあります。

印刷できる用紙

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう、各種用紙をご用意しています。よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙

用紙名称		特長	サイズ	入り枚数	型番	セット方法
写真用紙	写真用紙 クリスピア <高光沢>	【プロ仕様】 かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L 判*1	50 枚 100 枚	KL50SCK KL100SCK	☞17 ページ
			KG サイズ	100 枚	KKG100SCK	
			2L 判	20 枚	K2L20SCK	
			六切	20 枚	K6G20SCK	
			A4	20 枚	KA420SCK	
	写真用紙 <光沢>	【スタンダード】 美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	L 判*1	20 枚 50 枚 100 枚 200 枚 300 枚 400 枚	KL20PSK KL50PSK KL100PSK KL200PSK KL300PSK KL400PSK	
			KG サイズ	100 枚 200 枚	KKG100PSK KKG200PSK	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20PSK K2L50PSK	
			六切	50 枚	K6G50PSK	
			A4	20 枚 50 枚 100 枚 250 枚	KA420PSK KA450PSK KA4100PSK KA4250PSKN	
	写真用紙エントリー<光沢>	【お得】 鮮やかな画質でたくさんプリントするのに最適な写真用紙です。	L 判*1	100 枚 200 枚 400 枚	KL100SEK KL200SEK KL400SEK	
			KG サイズ	100 枚 200 枚	KKG100SEK KKG200SEK	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20SEK K2L50SEK	
			A4	20 枚 50 枚 100 枚	KA420SEK KA450SEK KA4100SEK	
	写真用紙 <絹目調>	長期間色あせにくい、耐光性 / 耐水性に優れた光沢感を抑えた写真用紙です。	L 判*1	20 枚 100 枚	KL20MSH KL100MSH	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20MSH K2L50MSH	
			A4	20 枚	KA420MSH	
マット紙	フォトマット紙	光沢のない落ち着いた質感のマット紙で、耐久性、耐光性に優れた専用紙です。	A4	50 枚	KA450PM	☞17 ページ
	スーパー ファイン紙	写真入りカラー文書、インターネット出力、さまざまな用途に最適な用紙です。	A4	100 枚 250 枚	KA4100NSF KA4250NSF	
普通紙	両面上質普通紙 <再生紙>	ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100% 配合の再生紙）です。	A4 *1	250 枚	KA4250NPD	☞14 ページ
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した写真入りのハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚	MJSP5	☞15 ページ

＊ 1：コピー時に使用可能

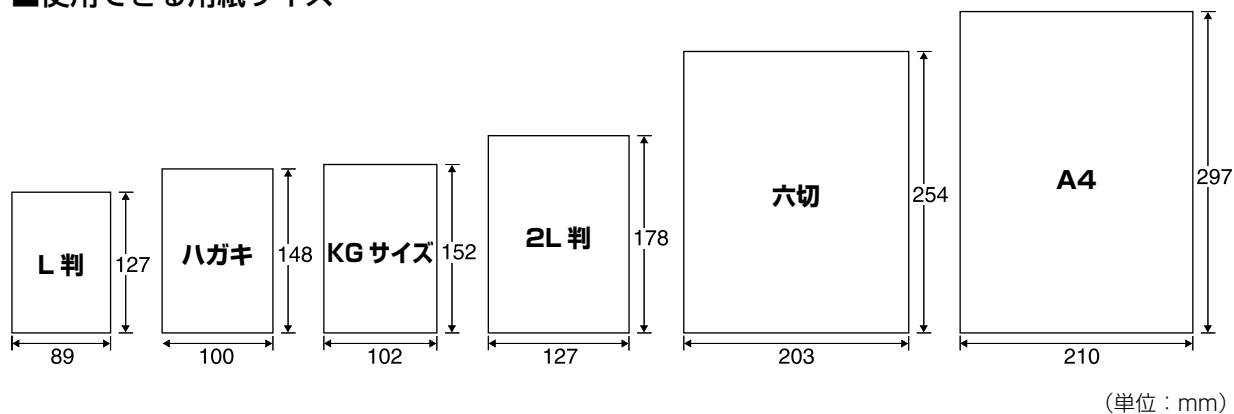
（2006 年 12 月現在）

市販の用紙

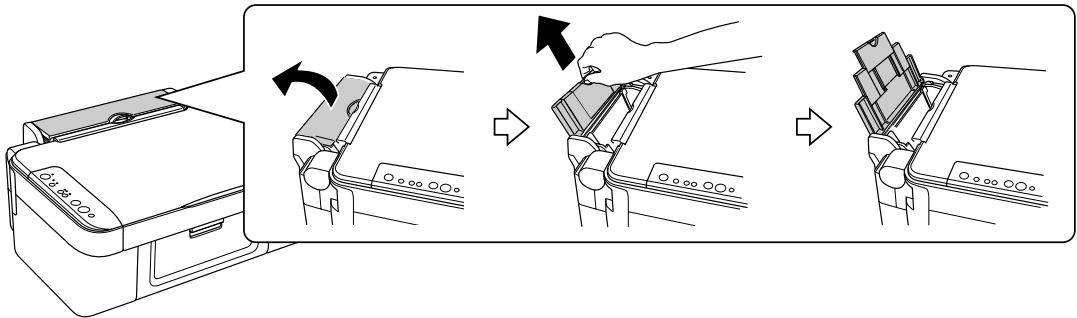
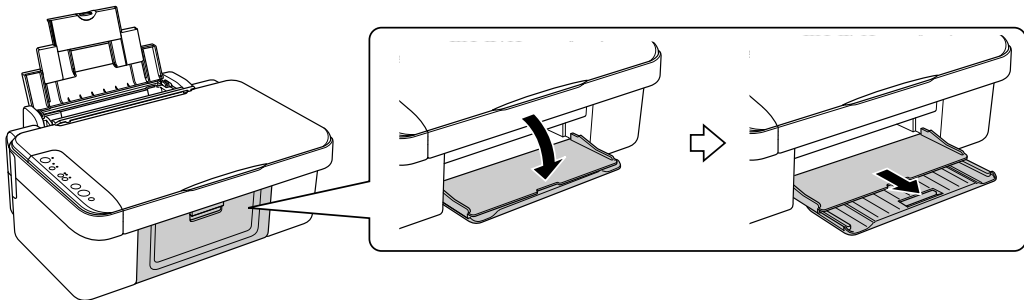
用紙名称	サイズ	セット方法	備考
コピー用紙*1 事務用普通紙*1	最小： 89 × 127mm（L 判） 最大： 210 × 297mm（A4）	☞14 ページ	坪量 64 ～ 90g/m2、厚さ 0.08 ～ 0.11mm の範囲のものをご使用ください。 再生紙は、紙質によってはにじむことがあります。
郵便ハガキ（再生紙）*2 郵便ハガキ（インクジェット紙）*2	ハガキ	☞15 ページ	写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
往復郵便ハガキ*2	往復ハガキ	☞15 ページ	中央に折り目のないものをお使いください。
封筒	長形 3 号 /4 号 洋形 1 号 /2 号 /3 号 /4 号 ☞ 本書 16 ページ「封筒のサイズ」	☞16 ページ	－

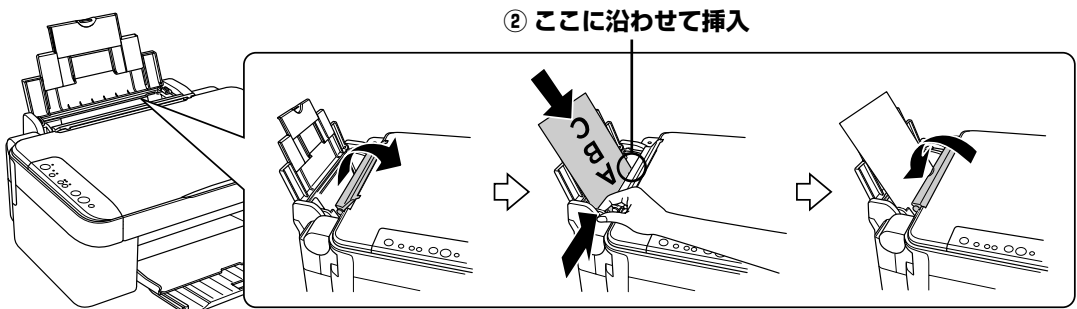
＊ 1：コピー時に使用可能
＊ 2：日本郵政公社製

■使用できる用紙サイズ

（単位：mm）

用紙のセット方法

用紙のセット（基本手順）

1 用紙サポートを引き出します。

2 排紙トレイを引き出します。

3 用紙を挿入して、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

用紙は印刷する面を手前にして、縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷できません。

① 給紙口カバーを開ける　③ エッジガイドを用紙の側面に合わせる　④ 給紙口カバーを閉じる

参考

- 用紙ごとの注意事項やセット可能枚数などの制限については、以下をご確認ください。
  ☞ 本書 14 ページ「普通紙のセット」
  ☞ 本書 15 ページ「ハガキのセット」
  ☞ 本書 16 ページ「封筒のセット」
  ☞ 本書 17 ページ「写真用紙 / マット紙のセット」

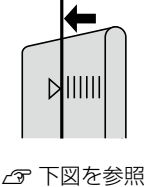
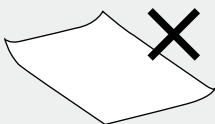
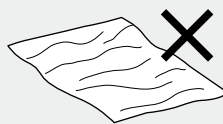
以上で、「用紙のセット方法」の説明は終了です。

普通紙のセット

用紙の準備

用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

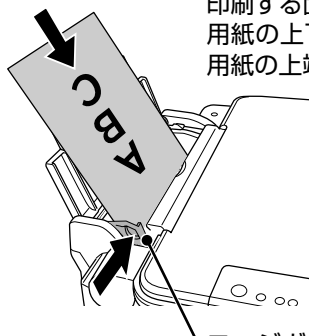
！注 意

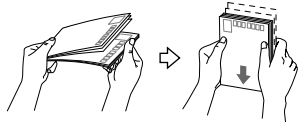
- 次のような用紙は、使用しないでください。紙詰まりの原因になります。

・丸まっている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙
・穴があいている用紙
・折りがある用紙

・角が反っている用紙

・印刷面が波打っている用紙

用紙	セット可能枚数	準備
両面上質普通紙＜再生紙＞*1	エッジガイドの▼マークまで ☞ 下図を参照	反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
市販の普通紙*2		

＊ 1：両面印刷時のセット可能枚数は 30 枚までです。
＊ 2：ユーザー定義サイズの用紙セット可能枚数は 1 枚です。

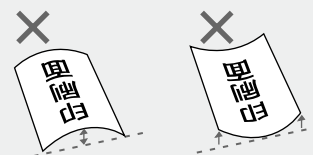
普通紙のセット時のポイント

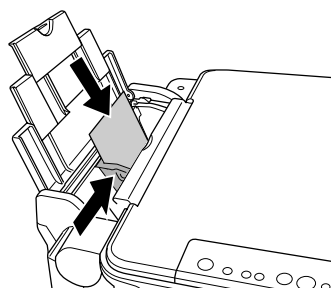
セットの向き
印刷する面を手前にして、縦方向に挿入。
用紙の上下を区別する必要があるときは、用紙の上端を下に向けて挿入。

エッジガイドの内側に▼マーク（セット可能枚数の目安）があります。

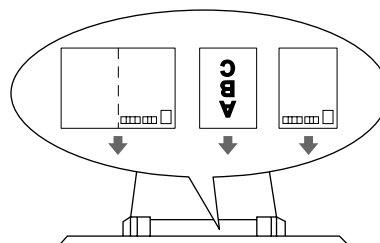
ハガキのセット

ハガキの準備

ハガキをセットする前に、以下をご確認ください。

！注 意

- 写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
- 往復郵便ハガキは、中央に折り目のないものをお使いください。
- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用ハガキは、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。
- 右図のように反っているハガキは、セットしないでください。印刷面が汚れたり、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。
- 片面に印刷後その裏面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。先に宛名面から印刷することをお勧めします。

用紙	セット可能枚数	準備
郵便ハガキ（再生紙）	50 枚	反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
郵便ハガキ（インクジェット紙）		
往復郵便ハガキ		
スーパーファイン専用ハガキ		

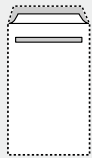
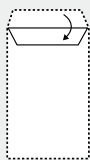
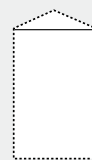
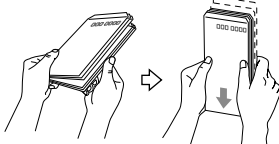
ハガキのセット時のポイント

セットの向き

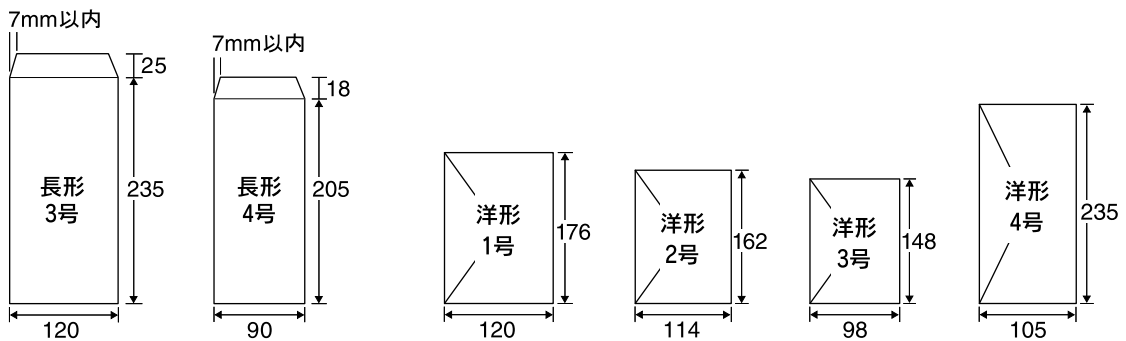
宛先用の郵便番号枠を下側にし、印刷する面を手前にして挿入。
通常のハガキは縦方向に挿入。
往復ハガキは折り目を付けずに横方向に挿入。

封筒のセット

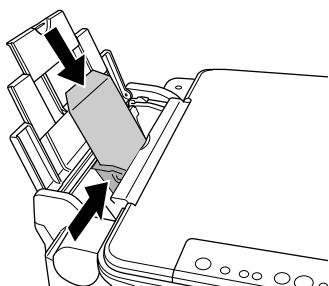
封筒の準備

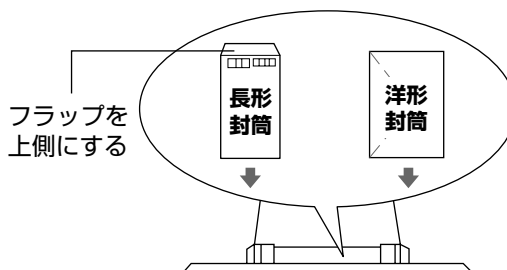
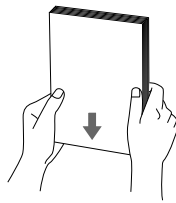
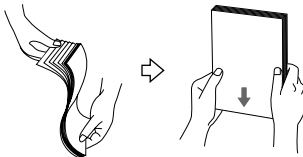
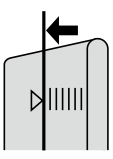
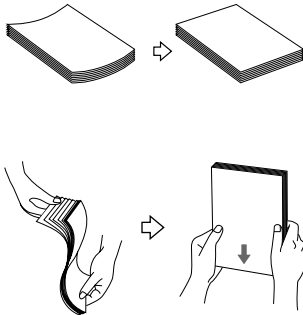
封筒をセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

- 長形 3 号 /4 号封筒は、Windows パソコンからの印刷のみに対応しています（Mac OS は非対応）。
- 次のような封筒は使用しないでください。紙詰まりの原因になります。

用紙	セット可能枚数	準備
長形 3 号 /4 号 洋形 1 号 /2 号 / 3 号 /4 号	15 枚	よくさばき、端を揃えます。ふくらんでいる場合は、ふくらみを取り除いてください。

■使用できる封筒のサイズ

（単位：mm）

封筒のセット時のポイント

セットの向き

印刷する面を手前にして、縦方向に挿入。
長形封筒はフラップを開いた状態で挿入。
洋形封筒はフラップを閉じた状態で挿入。

写真用紙 / マット紙のセット

用紙の準備

用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

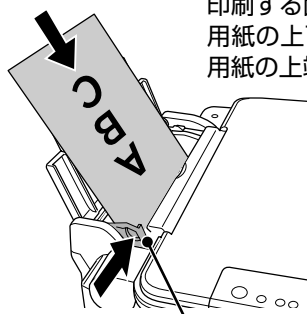
- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
写真用紙クリスピア<高光沢>	20 枚（六切サイズのみ 10 枚）*1	より光沢のある面	用紙の端を揃えます。 用紙が大きく反っているときは、1 枚ずつ反りを修正してからセットしてください。
写真用紙<光沢>	20 枚*1	より光沢のある面	用紙の端を揃えます。 用紙をさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面が傷付くおそれがあります。
写真用紙エントリー<光沢>	20 枚*1	より光沢のある面	
写真用紙<絹目調>	20 枚*1	より光沢のある面	
フォトマット紙	20 枚	より白い面	用紙をよくさばき、端を揃えます。
スーパーファイン紙	エッジガイドの▼マークまで 下図を参照	より白い面	反りを修正して平らにします。 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。

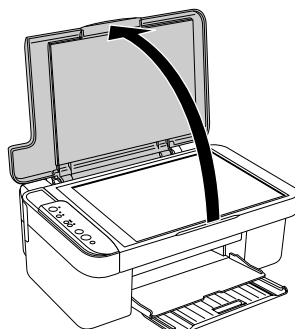
＊ 1：印刷結果がこすれたりムラになったりする場合は、1 枚ずつセットしてください。

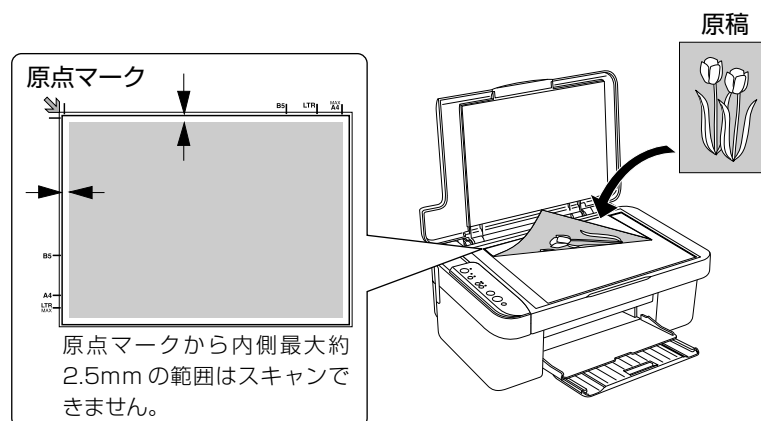
用紙のセット時のポイント

セットの向き

印刷する面を手前にして、縦方向に挿入。
用紙の上下を区別する必要があるときは、用紙の上端を下に向けて挿入。

エッジガイドの内側に▼マーク（セット可能枚数の目安）があります。

原稿のセット方法

1 原稿カバーを開けます。

2 原稿を原稿台に置きます。

スキャンする面を下に向け、原稿台の原点マーク（⮯）に合わせて、図の向きに置いてください。

! 注意

- 原稿は、スキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面や、原稿カバーの裏側にゴミ、汚れなどがある場合は、取り除いてください。汚れがスキャンされたり、スキャン領域に含まれたりする場合があります。

3 原稿カバーを閉じます。

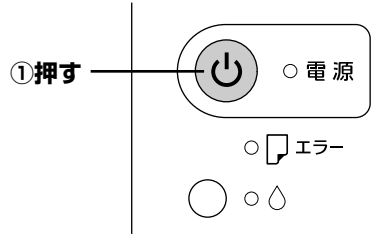
原稿が動かないように、ゆっくり閉じてください。

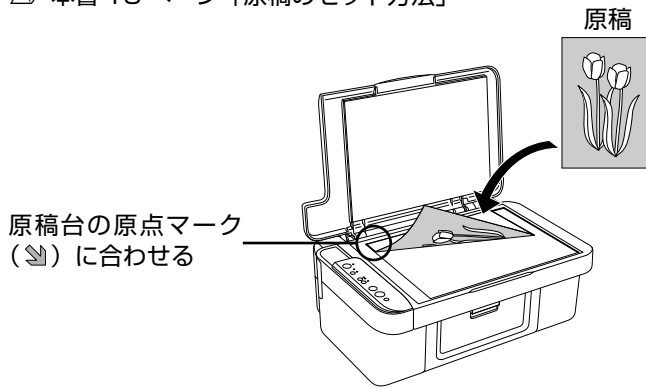
! 注意

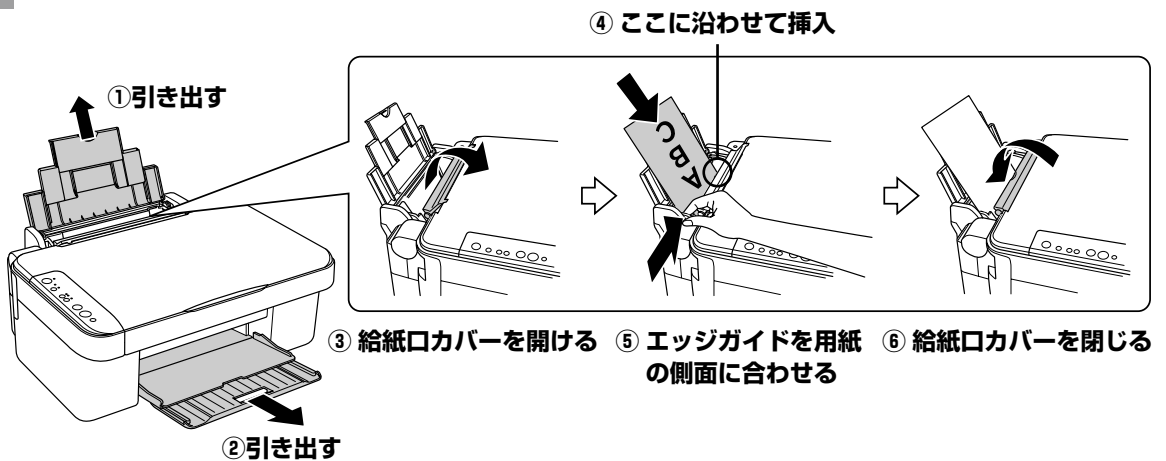
- 原稿カバーを閉じるときは指を挟まないよう注意してください。
- 原稿カバーが傾いているときは、軽く押さえ水平にスキャンしてください。原稿が浮いていると、スキャン結果がぼやけることがあります。
- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけたり、重いものを載せたりしないでください。製品の破損や故障の原因となります。
- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。

以上で、「原稿のセット方法」の説明は終了です。

コピー方法

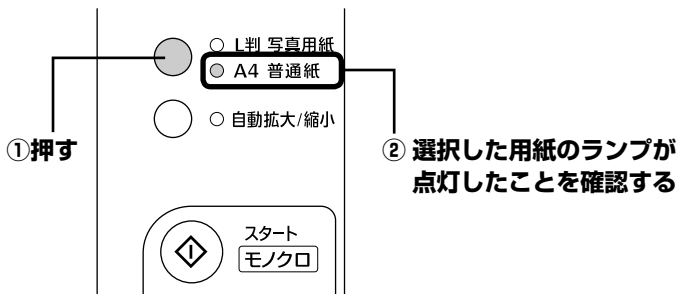
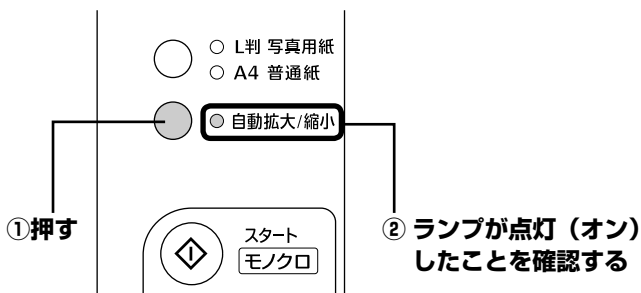
1 電源をオンにします。

2 原稿をセットして、原稿カバーを閉じます。

本書 18 ページ「原稿のセット方法」

3 印刷用紙をセットします。

本書 13 ページ「用紙のセット方法」

!注意

- コピーできる用紙は以下の通りです。
  - ・L 判写真用紙 ： 写真用紙クリスピア<高光沢> / 写真用紙<光沢> / 写真用紙エントリー<光沢> / 写真用紙<絹目調>
  - ・A4 普通紙 ： 両面上質普通紙<再生紙> / 市販のコピー用紙や事務用普通紙

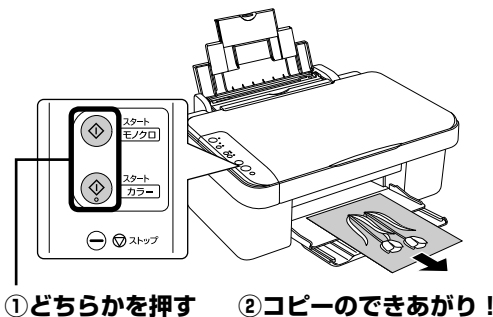
つづく

4 【用紙切り替え】ボタンを押して、セットした印刷用紙を選択します。

5 原稿と印刷用紙のサイズが異なるときに拡大 / 縮小してコピーする場合は、【自動拡大 / 縮小】ボタンを押します。

参考

- フチあり、フチなしなどの四辺の余白は、［用紙］と［自動拡大 / 縮小］の設定に合わせて自動的に設定されます。

［用紙］の設定	［自動拡大 / 縮小］の設定	四辺の余白
L 判 写真用紙	オン（点灯）	四辺フチなし
	オフ（消灯）	各辺に 3mm のフチあり
A4 普通紙	オン（点灯）	各辺に 3mm のフチあり
	オフ（消灯）	各辺に 3mm のフチあり

6 【モノクロ スタート】ボタンまたは【カラー スタート】ボタンを押して、コピーを実行します。

①どちらかを押す　②コピーのできあがり！

参考

- 印刷を途中で止めたい場合は、【ストップ】ボタンを押してください。
  印刷が中止されるまでには、多少時間がかかる場合があります。
- ［自動拡大 / 縮小］を選択すると、原稿の内容（色）がある範囲をサイズとして認識し、その範囲をコピー用紙のサイズに合わせて拡大 / 縮小してコピーします。そのため、原稿の周囲に白い部分があった場合、白い部分がなくなって拡大コピーされる、または逆に予期せぬ白い部分が生じるなど、正しくコピーできないことがあります。このような場合は、設定をオフにしてください。

以上で、「コピー方法」の説明は終了です。

ソフトウェアの使い方 / 活用方法は、活用＋サポートガイドをご覧ください

活用＋サポートガイドとは

活用＋サポートガイドとは、パソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。
ソフトウェアのインストールの際、同時にパソコンにインストールされます。
CD-ROM を毎回セットする必要はありません。

参考

- 活用＋サポートガイドは、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上)などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
  ＜ http://www.epson.jp/guide/pcopy/ ＞

活用＋サポートガイドの表示方法

デスクトップ上の［EPSON PX-A620 活用＋サポートガイド］のアイコンをダブルクリックして表示します。

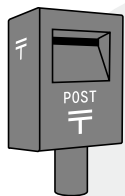
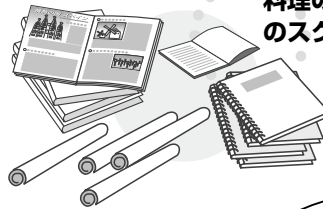
ダブルクリック

参考

- デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は以下をご覧ください。
  ＜ Windows の場合＞
  ①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON PX-A620 活用＋サポートガイド］の順にクリックします。
  ＜ Mac OS X の場合＞
  ①［ハードディスク］－②［アプリケーション］－③［EPSON_TPMANUAL］－④［PX-A620］－⑤［JPN］－⑥［INDEX.HTM］の順にダブルクリックします。

『活用＋サポートガイド』には本製品を活用するアイディアがいっぱい !!

『活用＋サポートガイド』では、パソコンを使って PX-A620 を楽しく、便利に活用する方法を紹介しています。

プリント編

スキャン編

ソフトウェア編

※ 本製品に付属しているソフトウェアの機能や起動方法を説明しています。

ホームページの素材を楽しく活用

エプソンのホームページには、季節のイベントに使える素材やクラフト素材などがたくさん用意されています。これらの素材を使って楽しく活用する方法をホームページで紹介しています。

結婚式の写真や家族のスナップ写真も…

⇩

ホームページ素材を使えば、こんなに楽しく変身します！

パソコンから印刷する方法

文書の印刷

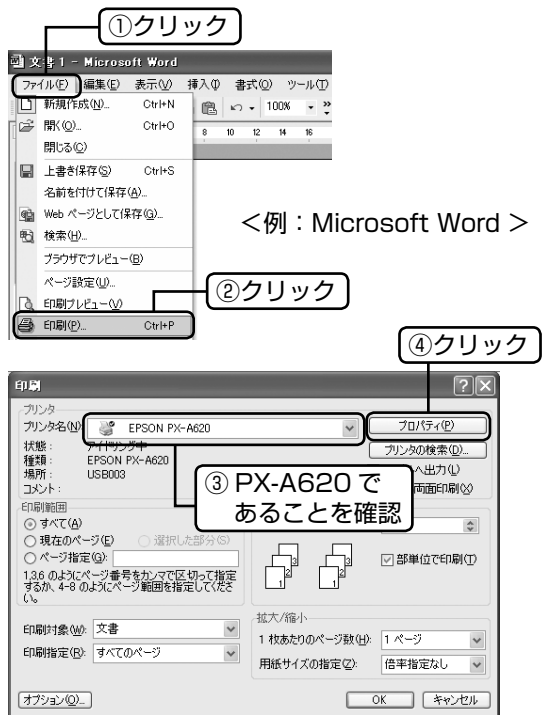
Windows の場合

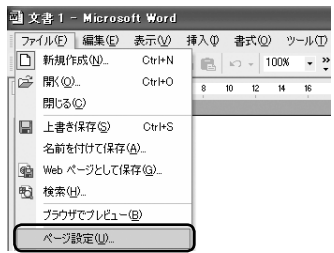
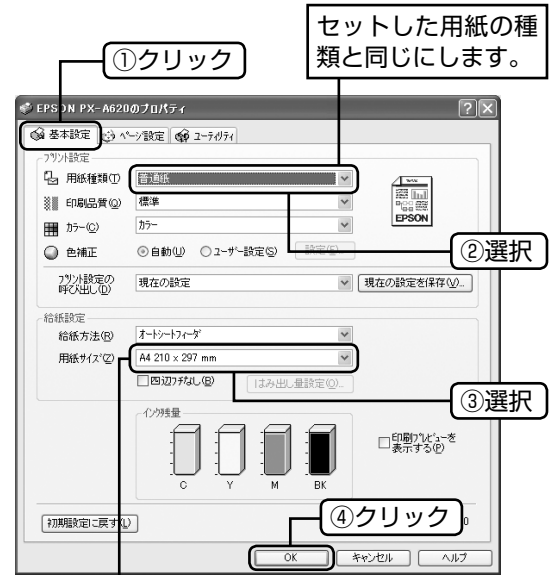
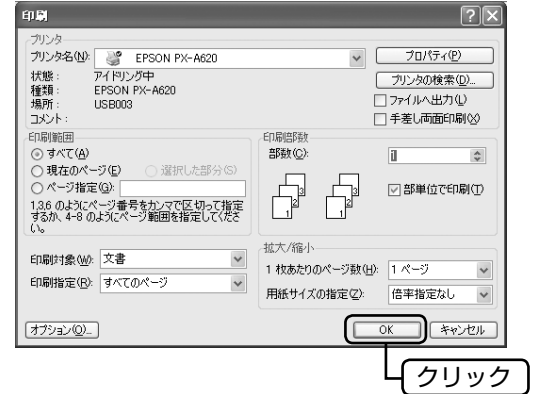
1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 本書 13 ページ「用紙のセット方法」

2 **お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを開きます。**

☞『PX-A620 活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバの画面を表示するには」

＜例：Microsoft Word ＞

参考

- アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。

3 **プリンタドライバで印刷の設定をします。**

4 **印刷を実行します。**

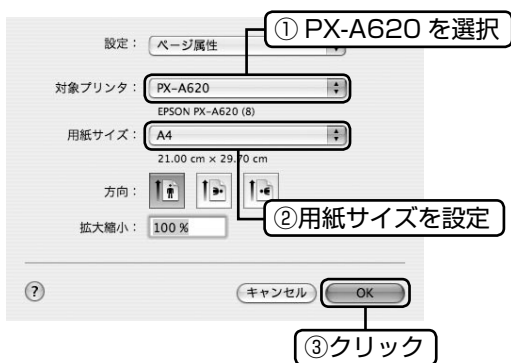
以上で、Windows での「文書の印刷」の説明は終了です。

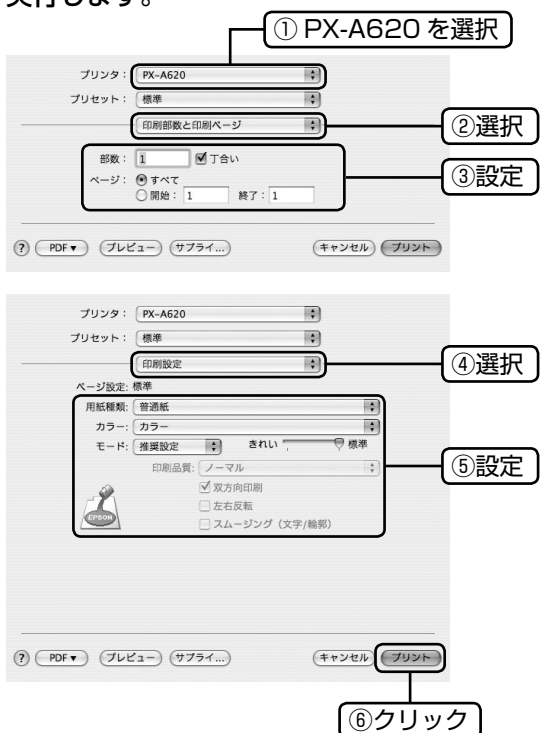
Mac OS X の場合

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 本書 13 ページ「用紙のセット方法」

2 **お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。**

☞『PX-A620 活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバの画面を表示するには」

3 **［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。**

以上で、Mac OS X での「文書の印刷」の説明は終了です。

写真プリント

写真の印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』におまかせ。フチなし印刷はもちろん、複数写真の割り付けや、写真フレームの合成など、簡単な操作でさまざまな印刷ができます。

参考

- ソフトウェアの詳しい使い方は、『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）、およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1 印刷用紙をセットします。

☞ 本書 13 ページ「用紙のセット方法」

2 パソコンで、『EPSON File Manager』を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

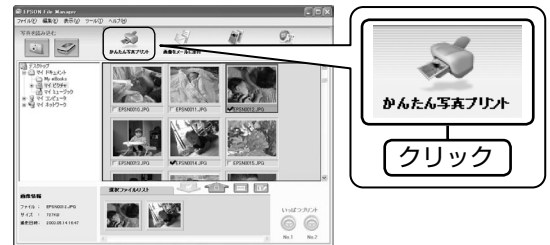
Windows の場合　　Mac OS X の場合

参考

- デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は以下をご覧ください。
  ＜ Windows の場合＞
  ［スタート］－［すべてのプログラム（またはプログラム）］－［EPSON Creativity Suite］－［File Manager］－［EPSON File Manager］の順にクリックします。
  ＜ Mac OS X の場合＞
  ［ハードディスク］アイコン－［アプリケーション］フォルダ－［EPSON］フォルダ－［Creativity Suite］フォルダ－［File Manager］フォルダ－［EPSON File Manager］アイコンの順にダブルクリックします。

3 印刷する写真を選択します。

4 『EPSON Easy Photo Print』を起動します。

［かんたん写真プリント］をクリックしてください。

5 用紙設定やレイアウト調整をし、印刷を実行します。

［印刷］をクリックすると、印刷が始まります。

参考

- 日付を入れて印刷したい場合は、レイアウト調整画面で、レイアウトの［四辺フチなし（撮影日時付き）］を選択してください。

以上で、「写真プリント」の説明は終了です。

パソコンからスキャンする方法

全自動モードで簡単スキャン

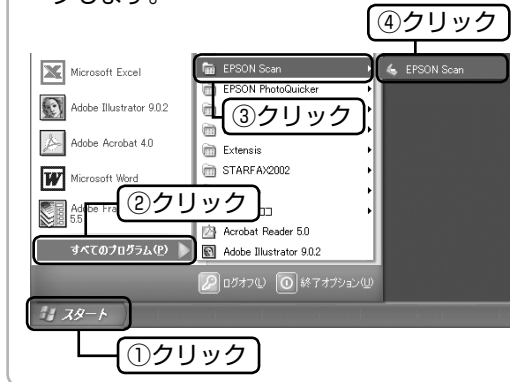
1 **原稿をセットします。**

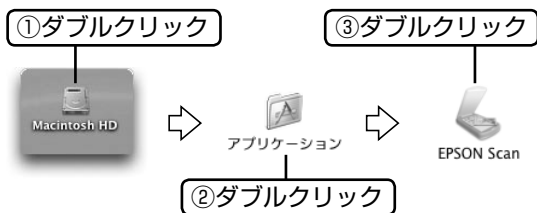
本書 18 ページ「原稿のセット方法」

2 **EPSON Scan（エプソン スキャン）を起動します。**

＜ Windows の場合＞
デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

参考

- ［EPSON Scan］アイコンがない場合は、①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON Scan］－④［EPSON Scan］の順にクリックします。

＜ Mac OS X の場合＞

①ハードディスク内の②［アプリケーション］フォルダ －③［EPSON Scan］の順にダブルクリックします。

3 **以下の画面が表示されますので、［スキャン］をクリックします。**

参考

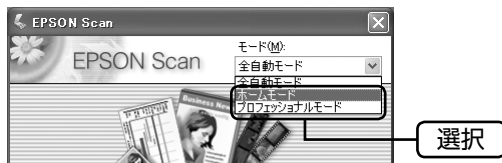
- 保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックし、表示される画面で［保存ファイルの設定］をクリックしてください。

以上で、「全自動モードで簡単スキャン」の説明は終了です。

スキャンモードの切り替え方法

簡単スキャン（全自動モード）で思い通りにスキャンできない場合は、EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモードに切り替えて、詳細設定をしてお試しください。

1 EPSON Scan が起動して下の画面が表示されたら、画面右上の［モード］で［ホームモード］または［プロフェッショナルモード］を選択します。

設定の詳細は、『PX-A620 活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

参考

- 次回起動時には、ここで設定したモードで起動します。

ホームモード

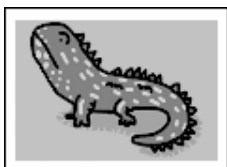
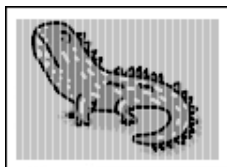
プロフェッショナルモード

以上で、「スキャンモードの切り替え方法」の説明は終了です。

上手に長くお使いいただくコツ

プリントヘッド（ノズル）の目詰まりを防ぐ

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、印刷結果にスジが入ってシマシマになったり、おかしな色味で印刷されたりします。

正常時

目詰まり時

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

■ 万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには
- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の【電源】ボタンで行ってください。

■ 万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

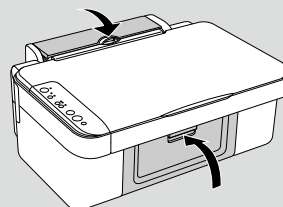
これを防ぐには
定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

■ インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドがキャップされない状態になり、乾燥してしまいます。

これを防ぐには
インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ホコリが付かないようにする

■ プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
- 使用しないときは、内部にホコリが入らないように、用紙サポートや排紙トレイを閉じてください。
- 長期間使用しないときは、布やシートなど（静電気が起きにくいもの）をかけておくことをお勧めします。

■ 内部の汚れをティッシュペーパーなどでふくと、ティッシュペーパーの繊維くずがプリントヘッドに付いて目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
内部の汚れはふき取らずに、以下のコピー操作によりクリーニングしてください。
① 用紙をセットします。
② 原稿台のガラス面と保護マットに汚れがないかを確認します。
③ 原稿台に原稿をセットせずに、コピーを実行します。
本書 19 ページ「コピー方法」
※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、①～③の手順を繰り返してください。

印刷を実行する前に

■ プリントヘッドの目詰まりを防いでいても、環境などによっては目詰まりして、きれいに印刷されない場合もあります。

これを防ぐには
印刷品質を重視する写真の印刷や、大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。
本書 34 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

紙詰まりを防ぐ

頻繁に紙詰まりが発生すると、故障の原因となります。

これを防ぐには

- 指定外の用紙は使用しないでください。
  ☞ 本書 11 ページ「印刷できる用紙」
- 用紙によって取り扱い方やセットできる枚数が異なります。用紙ごとにセット方法をご確認ください。
  ☞ 本書 13 ページ「用紙のセット方法」

きれいにコピー/ スキャンするために

原稿台や原稿に汚れやホコリが付かないようにする

原稿台や原稿自体が汚れていたり、ホコリが付いていたりすると、汚れやホコリまでスキャンしてしまいます。

これを防ぐには

- 原稿をセットする前に、原稿台に汚れやホコリが付いていないかを確認してください。
- 原稿台（ガラス面）を、ティッシュペーパーなどの繊維くずが出るものでふかないでください。メガネふきなどの繊維くずが出ない布で汚れをふき取ることをお勧めします。
- 原稿のホコリを取ろうとして、息を吹きかけないでください。つばが飛んで原稿が汚れる場合があります。
- 印刷した用紙を原稿としてセットする場合は、インクが原稿台に付かないように、よく乾燥させてからセットしてください。
- 使用しないときは、原稿台にホコリが付かないように、原稿カバーを閉じておいてください。

印刷後の品質を保つために

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

- 各専用紙の取り扱い方法は、各専用紙の取扱説明書をご覧ください。

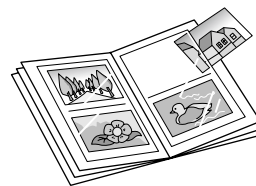
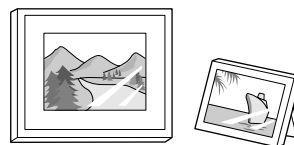
十分に乾燥させる

印刷後は、印刷面が重ならないように注意して十分に乾燥させてください。やむをえず重ねて乾燥させる場合は、それぞれを 15 分程度乾燥させた後､吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ挟んでください。
十分に乾燥していない状態でアルバムなどに保存すると、にじみが発生することがあります。

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後は速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気が遮断されるため、変色の度合いを極めて低く抑えることができます。

- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気が遮断されるため、変色の度合いを抑えることができます。

参考

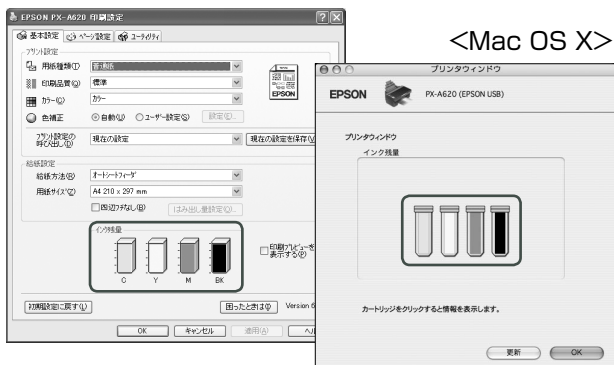
- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

インクカートリッジの交換

インク残量の確認

インク残量は、プリンタドライバの画面で確認できます。

<Windows>

<Mac OS X>

Windows での確認方法

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

＜ Windows Vista の場合＞

［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

＜ Windows XP の場合＞

［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタと他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

＜ Windows 98/Me/2000 の場合＞

［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

2 ［EPSON PX-A620］アイコンを右クリックして、［印刷設定］をクリックします。

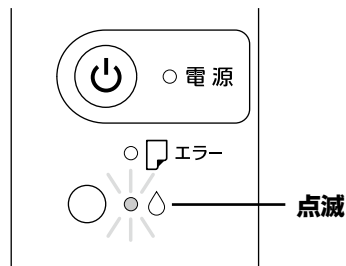
Windows 98/Me の場合は、［プロパティ］をクリックします。

Mac OS X での確認方法

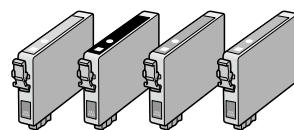
1 ［ハードディスク］－［アプリケーション］－［EPSON Printer Utility2］の順にダブルクリックします。

2 ［PX-A620］を選択して［OK］をクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。

新しいインクカートリッジの用意

インクが残り少なくなると、インクランプが点滅します。

しばらくは印刷できますが、早めに新しいインクカートリッジをご用意ください。

エプソンのインクカートリッジ純正品型番

【BK】	ブラック	：ICBK46
【C】	シアン	：ICC46
【M】	マゼンタ	：ICM46
【Y】	イエロー	：ICY46

参考

- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使うと印刷品質に悪影響がでるなど、製品本来の性能を発揮できない場合があります。
- 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 非純正品の場合、プリンタドライバなどにインク残量は表示されません。

インクカートリッジ交換時のご注意

⚠注意

- インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは、お子様の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

使用上のご注意

- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着するまで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。なお、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部分を下にするか横にして保管してください（インク供給孔部を上にして保管しないでください）。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部に付いたインクで周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温で放置してからご使用ください。
- インクカートリッジは、黄色いフィルムをはがしてお使いください。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。

保管上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジはお子様の手の届かないところに保管してください。

交換時のご注意

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶していますが、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク残量は変わりません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、本製品を放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中は電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、弊社指定の最寄の回収ポストまでお持ちいただくか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
- 黄色いフィルムは、必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、印刷結果がかすれることがあります。

使用済みインクカートリッジについて

- 使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください。
☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの回収について」
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。

インク消費について

印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。

- インクカートリッジ装着時
- 印刷前に行われるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時

※ 初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されます。

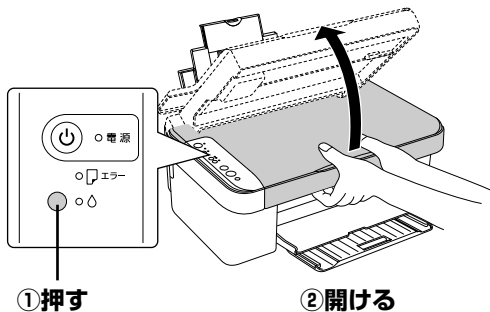
インクカートリッジの交換方法

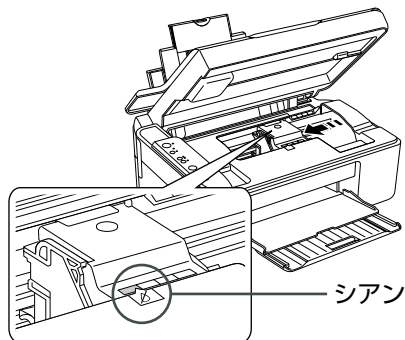
インクランプが点灯すると、印刷できなくなります。【インク】ボタンを押すと、交換の必要なインクカートリッジが確認位置で止まります。インクカートリッジを交換してください。エプソンの純正インクカートリッジのご使用をお勧めします。

!注意

- インクカートリッジ交換時は、操作部分（グレーで示した部分）以外には手を触れないでください。

1 【インク】ボタンを押して、スキャナユニットを開けます。

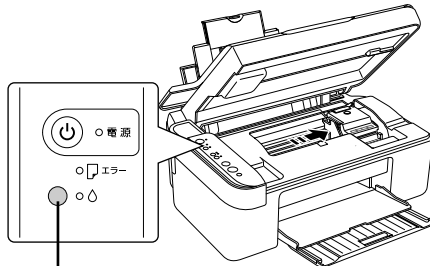
プリントヘッドが移動して、電源ランプが点滅します。

2 交換の必要なインクカートリッジを確認します。

の前にあるインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。

参考

- インクランプが点灯 / 点滅していないときに【インク】ボタンを押した場合は、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。手順 4 に進み、任意のインクカートリッジを交換してください。

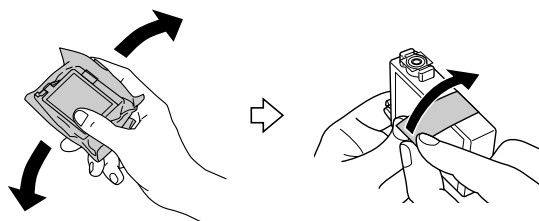
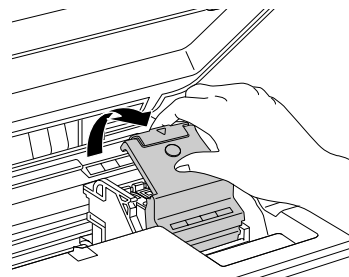
※ 以降の説明はシアンインクカートリッジを交換する場合の例ですが、ほかの色のインクカートリッジも同様の手順で交換できます。

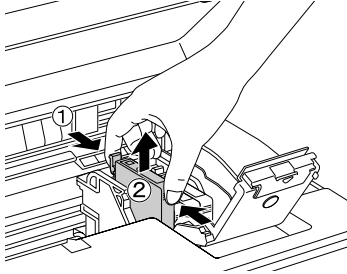
3 もう一度、【インク】ボタンを押します。

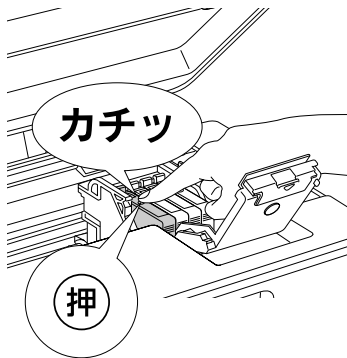
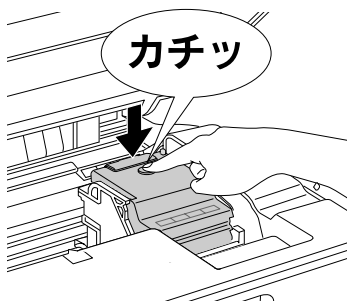
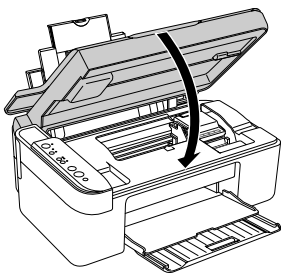
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。このとき、交換の必要なインクがほかにもある場合、プリントヘッドは交換位置に移動せず、再び マークの前で停止します。色を確認して【インク】ボタンを押してください。

参考

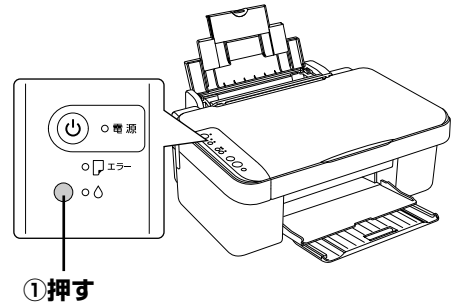
- 交換するインクカートリッジが手元にないなどの理由で、交換作業を一旦中止したい場合は、インクカートリッジを装着したまま電源をオフにしてください。

4 新しいインクカートリッジを 4 ～ 5 回振って袋から取り出し、黄色いフィルムをはがします。

その他のフィルムやラベルは、はがさないでください。

5 カートリッジ固定カバーを開けます。

6 **交換するインクカートリッジを取り外します。**

フックをつまみ、真上に取り外します。
外れないときは、強く引き抜いてください。

7 **新しいインクカートリッジをセットします。**

㊞の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。

8 **カートリッジ固定カバーを元の位置に倒してしっかりと閉じます。**

9 **スキャナユニットを閉じます。**

10 **【インク】ボタンを押します。**

インク充てんが始まります。
インク充てんは約 1 分かかります。

11 **電源ランプの点滅が点灯に変わったらインク充てんは完了です。**

!注意

- インク充てんが始まらないときは、インクカートリッジをセットし直してみてください。
- コピー中のインクカートリッジ交換作業では、原稿の位置がずれる可能性があります。【ストップ】ボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

以上で、「インクカートリッジの交換」の説明は終了です。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

ノズルチェック

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷される場合は、ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

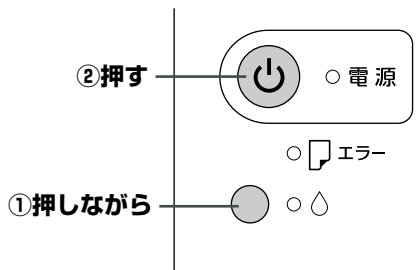
①ノズルチェックパターンの印刷

1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 本書 13 ページ「用紙のセット方法」

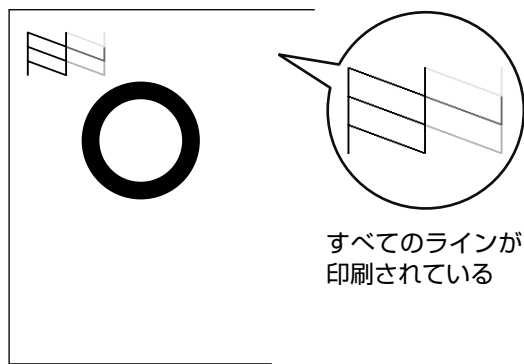
2 **本製品の電源を一旦オフにします。**

3 **【インク】ボタンを押しながら、【電源】ボタンを押します。**

電源ランプが点滅したら、ボタンから指を離してください。

②ノズルチェック（目詰まりの確認）

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

すべてのラインが印刷されている場合

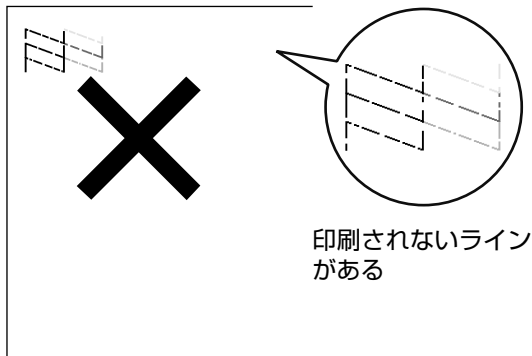
正常な印刷例

ノズルは目詰まりしていません。

ノズルチェックを終了します。

参考

- きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 40 ページ「印刷品質 / 結果のトラブル」

印刷されないラインがある場合

ノズルが目詰まりしているときの印刷例

ノズルは目詰まりしています。

次の「ヘッドクリーニング」の手順 2 に進んで、ヘッドクリーニングを実行してください。

参考

- ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。
- 長期間使用していない場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、目詰まりが改善されない場合があります。
  ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても改善されない場合は、本製品の電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
  それでも目詰まりが改善できない場合は、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  ☞本書 63 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

以上で、「ノズルチェック」の説明は終了です。

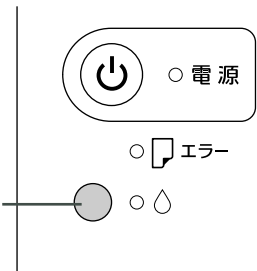
ヘッドクリーニング

参考

- ヘッドクリーニングは、インクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。必要以上に行わないでください。
- 十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングはできません。インクカートリッジを交換してから実行してください。

1 電源がオンになっていることを確認します。

2 【インク】ボタンを３秒間押したままにします。

プリントヘッドが動き出したら、ボタンから指を離してください。電源ランプが点滅してヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったらヘッドクリーニングは終了です。

3 ノズルの目詰まりを再確認します。

前ページの「ノズルチェックパターンの印刷」に戻り、ノズルチェックを実行してください。

以上で、「ヘッドクリーニング」の説明は終了です。

輸送時（引っ越しや修理のとき）のご注意

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

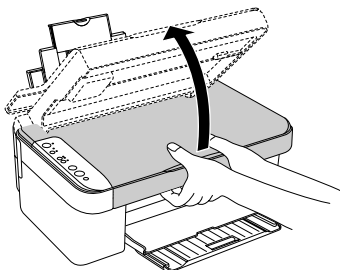
プリントヘッドの固定

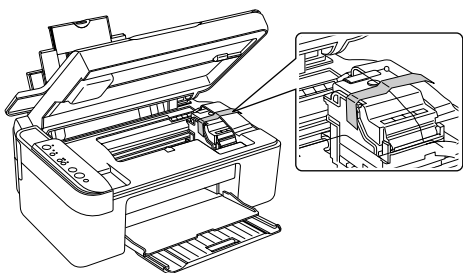
1 【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

！注意

- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。その場合は、もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

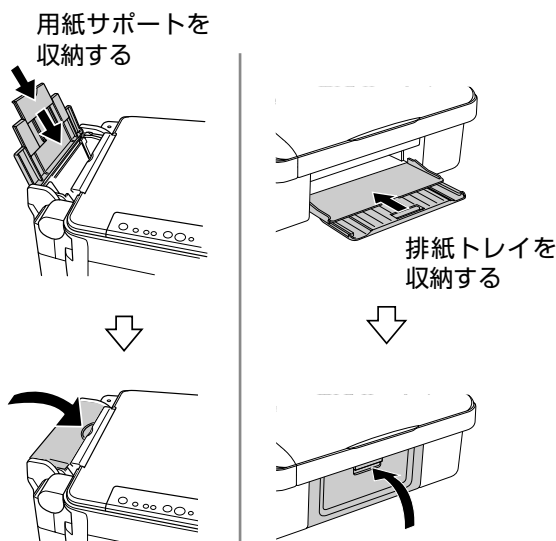
2 スキャナユニットを開けます。

3 プリントヘッド（インクカートリッジセット部）が動かないように、市販のテープなどで本体カバーにしっかりと固定します。

長時間貼り付けると、糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。

4 スキャナユニットを閉じます。

梱包

1 電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを本体から取り外します。

電源がオンになっている場合は、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてから、電源プラグを抜いてください。

2 用紙サポートと排紙トレイを収納します。

！注意

- 用紙サポートを収納するときは、給紙口カバーを閉じてください。

3 保護材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。

！注意

- 保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

輸送後のご注意

- プリントヘッドを固定したテープをはがしてください。
- 印刷不良が発生した場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
本書 34 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● 電源が入らない	電源ランプが点滅 / 点灯しない ○電源	■【電源】ボタンを少し長めに押してください。
		■ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。 ■ コンセントに電源はきていますか？ ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、本製品の故障が考えられます。
● 電源が切れない		■【電源】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず【電源】ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。
● 操作パネルのランプが点灯 / 点滅している		■ エラー表示一覧をご覧ください。 本書 58 ページ「エラー表示一覧」
● 電源をオフにしても本体内部のランプが赤く点灯している		■ この状態は故障ではありません。ランプは最長 15 分で自動的に消灯します。

給紙 / 排紙のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● 用紙が詰まった	■ 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 本書 39 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
● L 判 /A4 などの定形紙が、うまく給紙できない / 送られない	■ 用紙のセット方法は正しいですか？ 以下の項目をチェックしてください。 • 用紙の端をよく揃えましたか？ • 用紙を縦方向にセットしていますか？（往復ハガキのみ横方向） • セットしている用紙の量が多すぎませんか？ 正しいセット方法をご確認ください。 本書 11 ページ「印刷用紙のセット方法」 ■ 本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？ 使用できない用紙を使うと、紙詰まりの原因になります。以下の項目をチェックしてください。 • 用紙にシワや折り目はないですか？ • 用紙は厚すぎたり薄すぎたりしませんか？ • 用紙が湿気を含んでいませんか？ • 用紙が反っていませんか？ • ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの、穴のあいている用紙ではありませんか？ 使用できる用紙をご確認ください。 本書 11 ページ「印刷用紙のセット方法」 ■ 本製品は水平な場所に設置されていますか？ 以下の場合は、本製品の内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。 • 設置場所が水平ではない • 設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれている • プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出している また、水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。 ■ 一般の室温環境下で使用されていますか？ 一般の室温環境下（室温：15～25 度、湿度：40～60％）以外で使用した場合は、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。 ■ 製品内部のローラが汚れている可能性があります。 お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されている場合には、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 本書 28 ページ「ホコリが付かないようにする」－「これを防ぐには」
● 印刷結果が斜めになる	■ プリンタドライバの印刷品質で速度優先や高速ドラフトに設定していませんか？ 速度優先や高速ドラフトに設定していたときは、品質優先やドラフトにしてください。速度優先や高速ドラフトは、普通紙などの紙質の良くない用紙のときにだけ利用できます。

詰まった用紙の取り除き方法

!注意

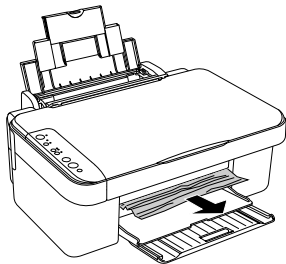
- 詰まった用紙を手で取り除くときは、絶対に強く引っ張らないでください。強く引っ張ると、本製品が故障するおそれがあります。
- 詰まった用紙がどうしても取り除けない場合は、本製品を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、修理をご依頼ください。
  ☞本書 63 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

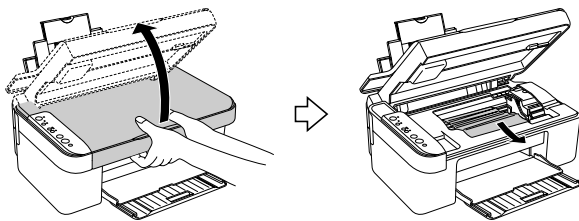
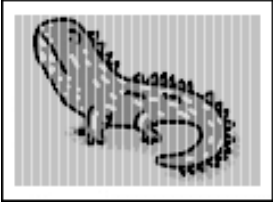
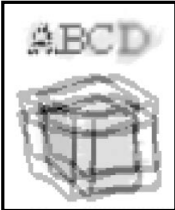
1 **【カラー スタート】ボタンを押します。**

詰まった用紙が排出される場合があります。
排出されない場合は、手順 2 に進んでください。

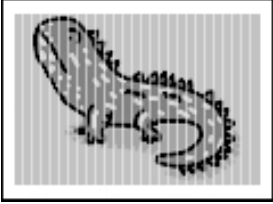
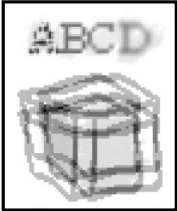
2 **電源をオフにして、約 1 分待ちます。**

3 **排紙トレイの奥に詰まっている場合は、ゆっくりと引き抜きます。**

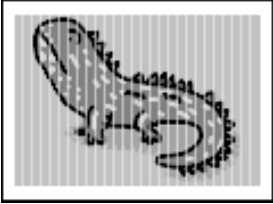
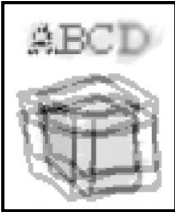
取り除けない場合は、手順 4 に進んでください。

4 **スキャナユニットを開け、内部に詰まっている場合は、ゆっくりと引き抜きます。**

取り除けない場合は、手順 5 に進んでください。

5 **給紙口に詰まっている場合は、ゆっくりと引き抜きます。**

以上で、「詰まった用紙の取り除き方法」の説明は終了です。

印刷品質 / 結果のトラブル

<印刷品質が悪い / きれいに印刷できない>

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● かすれる ● スジや線が入る / シマシマになる ● ぼやける ● 文字や罫線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	－本体－ ■ プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？ ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 <操作パネルで操作する場合> 本書 34 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 <パソコンから操作する場合> 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ■ インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）をお使いですか？ 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。 本書裏表紙「インクカートリッジの型番」 ■ 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。 ■ パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか？ ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。 ■ 双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？ 本製品は高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。 ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ギャップ調整」

つづく

つづき

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● かすれる ● スジや線が入る / シマシマになる ● ぼやける 	－用紙－ ■ 写真などを普通紙に印刷していませんか？ 画像などの、文字に比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむ場合があります。画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。 本書 11 ページ「印刷できる用紙」－「エプソン製専用紙」 ■ 用紙の裏面に印刷していませんか？ 専用紙には裏表があります。以下のページ、または専用紙の説明書を参照し、表面（印刷面）を手前にしてセットしてください。 本書 17 ページ「写真用紙 / マット紙のセット」 ■ 印刷後、用紙を重なった状態で放置していませんか？ 印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥させてください。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなります。 本書 29 ページ「印刷後の品質を保つために」
● 文字や罫線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	－印刷設定－ ■［用紙］の設定は正しいですか？ セットした用紙の種類と［用紙］の設定が合っていないと、印刷品質が悪くなります。［用紙］の設定をご確認ください。 パソコンから印刷する場合は［用紙種類］の設定を確認してください。 本書 20 ページ「コピー方法」手順 4 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「用紙別プリンタドライバ設定一覧」 ■ パソコンからの印刷時に、カラー調整の設定をしていませんか？ 明るさやコントラストなどのカラー調整をすると、印刷結果の濃さが変わります。印刷設定をご確認ください。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「色を補正して印刷しよう」

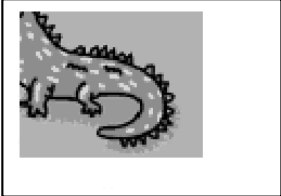
つづき

症状 / トラブル状態

- かすれる
- スジや線が入る / シマシマになる

- ぼやける

- 文字や罫線がガタガタになる

- 色合いがおかしい
- 印刷されない色がある
- 印刷にムラがある
- モザイクがかかったように印刷される
- 印刷の目が粗い（ギザギザしている）

確認 / 対処方法

－データ－

■ 写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？

デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。
画像サイズに適した印刷サイズは以下の通りです。

デジタルカメラの画素数	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安		
		L 判	2L 判	A4
約 30 万画素	640 × 480	○	△	△
約 48 万画素	800 × 600	○	△	△
約 80 万画素	1024 × 768	◎	○	△
約 130 万画素	1280 × 1024	◎	◎	△
約 200 万画素	1600 × 1200	◎	◎	○
約 300 万画素	2048 × 1536	◎	◎	○
約 400 万画素	2240 × 1680	◎	◎	◎
約 500 万画素	2560 × 1920	□	◎	◎
約 600 万画素	2816 × 2120	□	◎	◎
約 700 万画素	3072 × 2304	□	◎	◎
約 800 万画素	3250 × 2450	□	□	◎

△：画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○：やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎：必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□：やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。

『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「写真をきれいに印刷するポイント」

つづく

つづき

<table>
<tr><th>症状 / トラブル状態</th><th>確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="3">● 印刷面がこすれる / 汚れる
</td><td>－用紙－

■ ハガキの通信面に印刷した後、その印刷結果（インク）が乾いていない状態で宛名面に印刷していませんか？
インクが乾いていない状態で宛名面に印刷すると、次のハガキに転写する場合があります。通信面を印刷した後は、十分に乾かしてから宛名面に印刷してください。また、先に宛名面から印刷することをお勧めします。
■ 反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙を使用していませんか？
反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙をこする場合があります。用紙の反りやバリを取ってから、本製品にセットしてください。
なお、一部のエプソン製専用紙は、反りを修正する際に印刷面を傷つけてしまうおそれがありますので、以下のページを確認してから、反りを修正してください。
本書 11 ページ「印刷用紙のセット方法」
■ 用紙を横方向にセットしていませんか？
用紙は、縦方向にセットしてください。横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。
※往復ハガキのみ横方向にセットしてください。
■ 厚い用紙を使用していませんか？
本製品で使用できるエプソン純正品以外の用紙の厚さは、0.08～0.27mmです。厚い用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって、印刷結果が汚れる場合があります。
■ 専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？
専用紙は普通紙などと比べてインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。</td></tr>
<tr><td>－印刷設定－

■ フチなし印刷時、フチなし印刷推奨の用紙をお使いになっていますか？
フチなし印刷を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。下記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。
<table><tr><th>用紙サイズ</th><th>用紙種類</th></tr><tr><td>A4</td><td>写真用紙、フォトマット紙</td></tr><tr><td>ハガキ</td><td>各種郵便ハガキ、各種エプソン製専用ハガキ</td></tr><tr><td>L 判、KG サイズ、2L 判、六切</td><td>写真用紙</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>－本体－
■ 本製品の内部が汚れていませんか？
本製品の内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。以下をご覧の上、内部をクリーニングしてください。
本書 28 ページ「ホコリが付かないようにする」－「これを防ぐには」</td></tr>
</table>

＜印刷結果のトラブル＞

<table>
<tr><th>症状 / トラブル状態</th><th>確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="2">● 印刷位置がずれる / はみ出す</td><td>ー本体ー

■ 用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？
また、用紙が曲がってセットされていませんか？
一旦用紙を取り出してよく整えてから、用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。
☞ 本書 13 ページ「用紙のセット方法」

■ 原稿のコピー時に、原稿台や保護マットにゴミや汚れがついていませんか？
原稿台にゴミや汚れがあると、汚れを含めた範囲をコピーしてしまうため、印刷位置がずれる場合があります。原稿台や保護マットの汚れを取り除いてから原稿をセットしてください。</td></tr>
<tr><td>ー印刷設定ー

■ 用紙サイズの設定は正しいですか？
セットした用紙のサイズと、［用紙］の設定が合っていないと、印刷位置がずれたり、はみ出したりします。［用紙］の設定をご確認ください。
パソコンから印刷する場合は［用紙サイズ］の設定を確認してください。
☞ 本書 20 ページ「コピー方法」手順 4
☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「用紙別プリンタドライバ設定一覧」

■ フチなし印刷をしていませんか？
フチなし印刷は、原稿を用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。そのため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。なお、パソコンから印刷する場合は、はみ出し量は 3 段階［標準］/［少ない］/［より少ない］で調整することができます。
☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「四辺フチなし印刷をしよう」

■ ホームページを印刷していませんか？
ホームページを印刷する場合は、付属のアプリケーションソフトで印刷できます。
☞ 本書 45 ページ「ホームページを思い通りに印刷できない」</td></tr>
</table>

つづく

つづき

<table>
<tr><th colspan="2">症状 / トラブル状態</th><th>確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">● フチなし印刷ができない</td><td>－印刷設定－

■ パソコンからの印刷時に、フチなし印刷をするように設定しましたか？
• 付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』を使用すれば、簡単にフチなし印刷することができます。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「写真をかんたんきれいに印刷しよう」
• 市販のアプリケーションソフトを使用する場合は、プリンタドライバの［給紙設定］の［四辺フチなし］をチェックして印刷してください。ほかにも、写真データと用紙サイズの縦横比を調整するなど、注意が必要です。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「市販ソフトウェアで写真を印刷しよう」</td></tr>
<tr><td>－用紙－

■ 規格サイズ*以外の用紙を使用していませんか？
規格サイズ以外の用紙を使用すると、フチなし印刷されずに余白ができます。フチなし印刷する場合は、規格サイズの用紙をお使いください。
＊A4：210 × 297mm、ハガキ：100 × 148mm、
KG サイズ:102 × 152mm、L 判:89 × 127mm、2L 判:127 × 178mm、六切:203 × 254mm</td></tr>
<tr><td rowspan="3">● ホームページを思い通りに印刷できない</td><td>ページの右端が欠けて印刷される</td><td>■ ホームページが、印刷のことを考えて制作されていないためです。
• 付属のアプリケーションソフト「EPSON Web-To-Page」を使用すれば、ページの右端が欠けることなく印刷できます。
※ EPSON Web-To-Page は Microsoft Internet Explorer 5.5 ～ 6.X で使用可能です（7.X には対応していません。7.X にはページの右端が切れないように印刷できる機能があります）。
• ブラウザソフトの標準機能で印刷することも可能です。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」</td></tr>
<tr><td>背景色が印刷されない</td><td>■ Microsoft Internet Explorer の初期設定では、ホームページの背景色や背景の画像は、印刷されない設定になっています。
背景を印刷する場合は、以下をご覧ください。
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」</td></tr>
<tr><td>画像が粗い</td><td>■ ホームページでは、データ通信を優先するために低解像度の画像が使用されている場合が多くあります。
低解像度の画像は、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られない場合があります。</td></tr>
</table>

スキャン品質 / 結果のトラブル

<スキャン品質が悪い>

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● 画像が暗い	■ EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください。 明るさとコントラストを調整してみてください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル） －「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」 －「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」 －「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」 ■ EPSON Scan のカラー調整の設定を確認してください。 EPSON Scan の［ホームモード］/［プロフェッショナルモード］画面下にある［環境設定］をクリックして、［カラー］タブをクリックし、以下の手順で確認してください。 ①［ドライバによる色補正］の［常に自動露出を実行］がチェックされていることを確認してください。チェックが外れていると、自動露出の効果がかからず、露出（明暗）が不適切な画像になる場合があります。 ②［推奨値］をクリックしてください。EPSON Scan の自動露出が正しく機能するようになります。 ③ 印刷する場合は、［ドライバによる色補正］の［ディスプレイガンマ］を設定してください。設定は、ご使用のプリンタドライバの設定と一致させてください。印刷しない場合は、［1.8］に設定してください。なお、ディスプレイガンマの数値を上げると、自動露出調整後の画像は明るくなります。 ■ ディスプレイの表示設定を確認してください。 ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため、正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ（カラーマネージメント）」
● 画像がぼやける	■ 解像度が適切に設定されていますか？ EPSON Scan で適切な解像度を設定してスキャンしてください。 ■ EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください。 • EPSON Scan のプロフェッショナルモードで画像をプレビューした後、スキャン範囲を指定してから［自動露出］をクリックしてみてください。 • ［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用してみてください。 なお、［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用すると、モアレ（網目状の陰影）が生じる場合があります。モアレが生じる場合は、［モアレ除去フィルタ］機能を使用してみてください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル） －「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」 －「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」 ■ 原稿台から原稿が浮いていませんか？ 原稿台から原稿が浮かないように、原稿カバーで原稿を軽く押さえ水平にしてスキャンをしてください。

つづく

つづき

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● 画像の色合いがおかしい ● 画像の色が原稿の色と違う	■ EPSON Scan の［イメージタイプ］を正しく設定していますか？（全自動モードを除く） スキャンする原稿の種類や画像の用途に合わせて、［イメージタイプ］を正しく設定してください。 ■ EPSON Scan の画質調整を使っていませんか？また使っている場合は適切に設定していますか？ 明るさ調整など、EPSON Scan の画像調整機能を使うと、原稿と色合いが異なる場合があります。 ■ ディスプレイの表示設定を確認してください。 ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため、正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ（カラーマネージメント）」 ■ アプリケーションソフトでのディスプレイ設定をしていますか？ Adobe Photoshop などのフォトレタッチソフトを使用している場合は、フォトレタッチソフト側の［モニタ設定］などで、ディスプレイのキャリブレーションを行ってください。 ディスプレイ設定を行うと、ディスプレイやディスプレイアダプタによるクセをソフトウェア上で取り除き、画像を適切に表示することができます。詳しい手順は、お使いのフォトレタッチソフトの取扱説明書やヘルプをご覧ください。 ■ 原稿（印刷物）とディスプレイの色は一致しません。 印刷物の色とディスプレイ表示の色は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。 自分が最も気になる部分（肌色など）が合うように、EPSON Scan またはフォトレタッチソフトで調整してみてください。
● 裏写りする	■ 裏が透けて見えるほど薄い原稿をセットしていませんか？ 原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りしてスキャンされることがあります。その場合は、黒い紙や下敷きを原稿の裏側に重ねてスキャンすると、改善できる場合があります。 ■ スキャン時の設定は原稿に合っていますか？ 原稿に合った設定でスキャンしてください。 正しく設定することによって、ハイライト（画像の最も明るい部分）が真っ白になるように調整されるため、裏写りを防止できます。また、背景地の黄色味などの色かぶりを除去できます。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」

つづく

つづき

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● 画像にモアレ(網目状の陰影)が出る	■ EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください。 • ［モアレ除去フィルタ］機能を使用してみてください。 • ［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用している場合は、無効にしてみてください。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル） －「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去）」 －「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」 ■ 原稿の向きを変えて原稿台にセットし、スキャンしてみてください。 スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら､スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ､正しい向きに直してください。 ■ EPSON Scan（プロフェッショナルモード）で［解像度］の設定を少し変更してスキャンしてみてください。 解像度を変更することで、モアレを除去できることがあります。
● 画像にムラ / シミ / 斑点が出る	■ 原稿台が汚れていませんか？ 原稿台のガラス面は、きれいにしておいてください。 本書 29 ページ「きれいにコピー / スキャンするために」 ■ スキャンするときに、原稿を強く押さえ付けませんでしたか？ スキャンするときに原稿カバーや原稿を強く押さえ付けると、原稿台のガラス面に原稿が貼り付いて、ムラや斑点が出ることがあります。強く押さえ過ぎないようにしてください。写真の紙質や表面の加工状態によっても、ムラや斑点が出ることがあります。その場合は、原稿のセット位置をずらしてみてください。

＜正常にスキャンできない＞

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● 画像が切れる ● 隣りの画像の一部がスキャンされる ● 画像が認識されない	共通	■ 原稿がセットされていますか？ 原稿台に原稿がセットされているか確認してください。 ■ 原稿台のガラス面にゴミがありませんか？ 原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがあると、正常にスキャンできない場合があります。原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合は取り除いてください。
	全自動モードでスキャンするとき	■ EPSON Scan の全自動モードでスキャンする場合、全自動モードに対応した原稿をセットしていますか？ 全自動モードでスキャンできる原稿は以下の通りです。 全自動モードに対応していない原稿を、全自動モードでスキャンすると、正常にスキャンできない場合があります。 • カラーおよびモノクロの写真 • 新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プレビュー表示」 ■ 極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？ 以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできない場合があります。 • 極端に暗い（または明るい）画像 • 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像 その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードの通常プレビューでスキャンし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
	EPSON Scan のサムネイルプレビューでスキャンするとき	■ サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？ サムネイルプレビューで使用できる原稿は「カラーおよびモノクロの写真」です。 サムネイルプレビューに対応していない原稿を、サムネイルプレビューでスキャンしても、正常にスキャンできません。 なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「プレビュー表示」 ■ 極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？ 以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできない場合があります。 • 極端に暗い（または明るい）画像 • 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像 その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードの通常プレビューでスキャンし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。 ■ スキャン領域のサイズを調整してみてください（全自動モードを除く）。 EPSON Scan の［環境設定］にある［プレビュー］画面で、［サムネイル取込領域］のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。

つづく

つづき

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● スキャン範囲がおかしい	**写真を複数枚同時にスキャンするとき**	■ 正しい位置に原稿をセットしていますか？ 写真などの原稿を並べてセットするときは、以下の点に注意して置いてください。 • 写真と写真の間隔を 20mm 以上あけてください。 • 全自動モード・サムネイルプレビュー選択時： 原稿台の原点マークから 5.5mm 以上離してセットしてください。 • ホームモード・プロフェッショナルモードの通常プレビュー時： 原稿台の原点マークから 2.5mm 以上離してセットしてください。
	テキストデータに変換するときの認識率が悪い	■ 原稿が斜めにセットされていませんか？ 原稿が斜めにセットされていると、認識率が低下するため、原稿はまっすぐセットしてください。原稿カバーは、セットした原稿がずれないよう、ゆっくり閉じてください。 ■ EPSON Scan のしきい値を調整してみてください。 ［しきい値］機能を調整してみてください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「雑誌などの記事をスキャンして電子スクラップを作ろう」 ■ 原稿の品質に問題がありませんか？ 文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。 • 何度もコピーした原稿（コピーのコピー） • FAX 受信した原稿 • 文字間や行間が狭すぎる原稿 • 文字に罫線や下線がかかっている原稿 • 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8 ポイント未満の小さな文字が使われている原稿 • 折り跡やしわがある原稿 • 本の綴じ込み付近 • 手書き文字

＜その他のトラブル＞

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● スキャンに時間がかかる	■ 画像を高解像度でスキャンしていませんか？ 画像を高解像度でスキャンする設定にしていると、スキャンに時間がかかります。解像度を下げて、画像をスキャンしてください。 適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「解像度を上げるときれいになる？」
● PDF 形式でスキャンするとスキャンが止まってしまう	■ 原稿を 100 ページより多くスキャンしていませんか？ EPSON Scan では 100 ページまでスキャンできます。 100 ページを超えるスキャンは、一旦ファイルを保存し、スキャンを再開してください。 ■ ハードディスクの空き容量は十分ですか？ ハードディスクに十分な空き容量がないと、スキャンが止まってしまうことがあります。空き容量がないときは、空き容量を増やしてください。 ■ 解像度が適切に設定されていますか？ 解像度の設定は、スキャン後のデータサイズに影響を与えます。解像度を上げるとスキャン後のデータサイズが大きくなるため、スキャン後の総データサイズの制限を超えてしまうことがあります。EPSON Scan で解像度の設定を下げてスキャンし直してください。適切な解像度については以下をご覧ください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「解像度を上げるときれいになる？」
● 画像が画面に大きく表示される	■ 画像を高解像度でスキャンしていませんか？ 通常ディスプレイの解像度は 70 ～ 90dpi くらいしかありません。しかし、アプリケーションソフトによっては、スキャンした画像データの各画素（画像を構成している細かな点の 1 つ 1 つ）を画面の解像度に対応させて表示するものがあります。その場合、高解像度の画像データは大きく表示されますので、アプリケーションソフト上で縮小してご確認いただければ、問題ありません。印刷すると原稿と同じ大きさになります。

パソコンから印刷 / スキャンできない

パソコンから印刷できない(Windows)

印刷を実行しても何も印刷されない、プリンタが動作しない場合は、以下の手順でパソコンをチェックしてください。
Mac OS X の場合、およびスキャンできない場合は、本書 54 ページをご覧ください。

1 **USB ケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。**

2 **［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。**

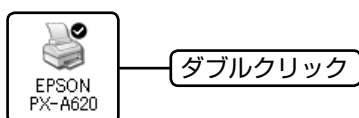
＜ Windows Vista の場合＞
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

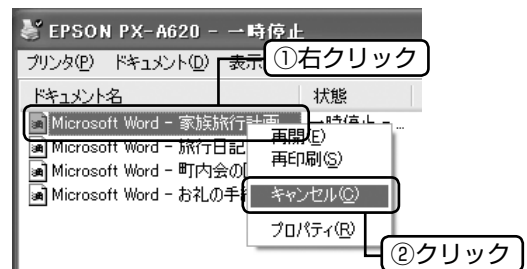
＜ Windows XP の場合＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

＜ Windows 98/Me/2000 の場合＞
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

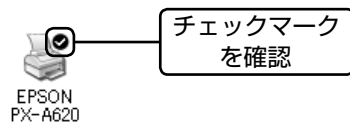
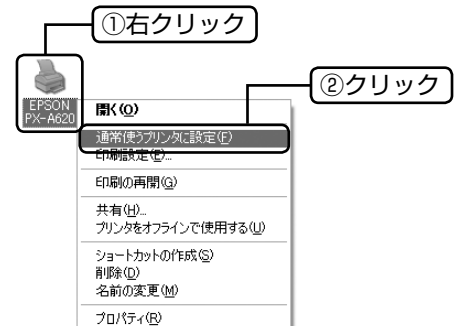
①印刷待ちのデータがありませんか？

パソコンに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。データが残っている場合は、一旦取り消してください。

1 **上記［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A620］アイコンをダブルクリックします。**

2 **印刷待ちのデータが残っている場合は、データを右クリックして、［キャンセル］または［印刷中止］などをクリックします。**

＜ Windows XP の場合＞

⇩ 次の項目をチェック

②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A620］アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。**

2 **マークが付いていない場合はアイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。**

③ プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A620］アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。

< Windows XP/Vista の場合>

※［印刷の再開］が表示されている場合は一時停止の状態です。

< Windows 98/Me/2000 の場合>

※［一時停止］にチェック（✔）が付いている場合は一時停止の状態です。

2 ［一時停止］になっている場合は、一時停止を解除します。

< Windows XP/Vista の場合>
［印刷の再開］をクリックします。

< Windows 98/Me/2000 の場合>
［一時停止］をクリックしてチェック（✔）を外します。

⇩ 次の項目をチェック

④［オフライン］の状態になっていませんか？

Windows XP/Vista の場合のみ確認してください。

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A620］アイコンを右クリックして、オフラインの状態でないことを確認します。

※［プリンタをオンラインで使用する］が表示されている場合はオフラインの状態です。

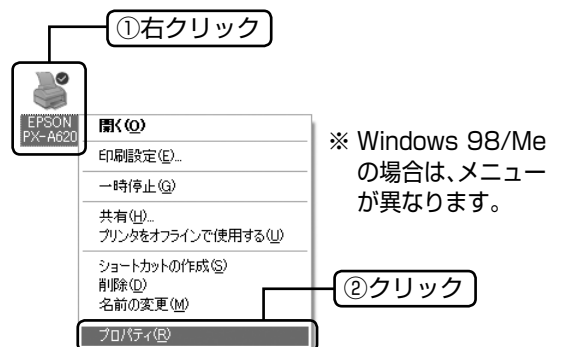
2 オフラインの状態になっている場合は、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックします。

オンラインの状態になります。

次の項目をチェック

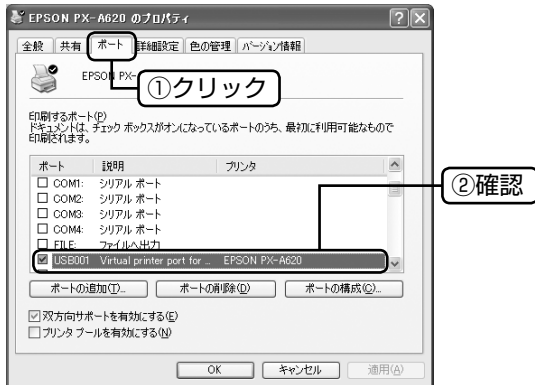
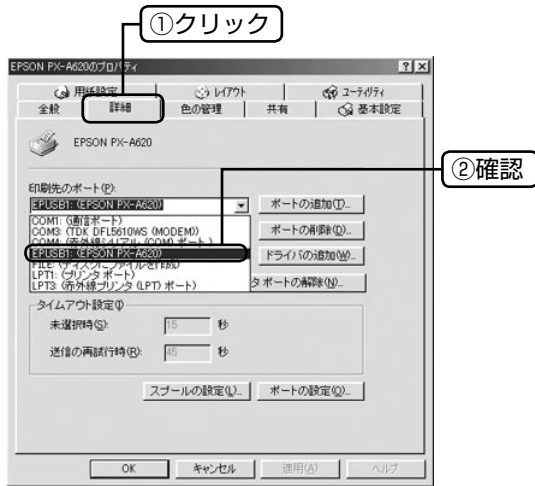
⑤印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

印刷先が［LPT1（プリンタポート）］などの USB 以外に設定されていると、印刷できません。印刷先が USB ポートに設定されているか確認してください。

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-A620］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

※ Windows 98/Me の場合は、メニューが異なります。

つづく●●●➡

2 印刷先（ポート）の設定を確認します。

< Windows 2000/XP/Vista の場合>
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PX-A620］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

< Windows 98/Me の場合>
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx:（EPSON PX-A620）］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

⑥もう一度印刷を実行してください

以上を確認しても印刷できない場合は、ドライバをインストールし直してください。
☞ 本書 55 ページ「ドライバの再インストール」

！注 意

- ［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

パソコンから印刷できない(Mac OS X)

印刷を実行しても何も印刷されない、プリンタが動作しない場合は、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

印刷のステータスが［一時停止］になっていませんか？

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。

2 ［ジョブを開始］をクリックします。

もう一度印刷を実行してください

上記を確認しても印刷できない場合は、プリンタリストから該当プリンタを削除して、ドライバをインストールし直してください。
☞ 本書 55 ページ「ドライバの再インストール」

パソコンからスキャンできない

本製品の電源がオンになっていること、USB ケーブルが接続されていることを確認してください。
それでもスキャンできない場合は、ドライバをインストールし直してください。
☞ 本書 55 ページ「ドライバの再インストール」

ドライバの再インストール

スキャナドライバ / プリンタドライバをインストールし直します。

1 **本製品の電源をオフにして、USB ケーブルをパソコンに接続します。**

2 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

3 **『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。**

Mac OS X の場合は、表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

4 **以下の画面が表示されますので、［おすすめインストール］をクリックします。**

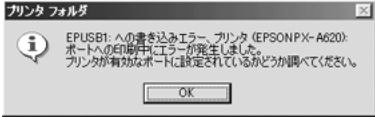
5 **［インストール］をクリックします。**

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

参考

- 電源オンを指示されたら、本製品の電源をオンにしてください。

6 **ドライバのインストールが終了すると、以下の画面が表示されます。⊗ をクリックして画面を閉じます。**

この後は画面の指示に従ってください。

参考

- アプリケーションソフトを再インストールする場合は、［次へ］をクリックします。

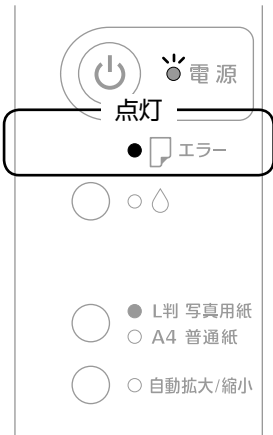
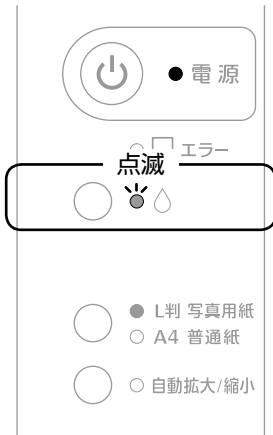
7 **インストールが終了したら、原稿のスキャンや印刷を実行してみてください。**

以上で、「ドライバの再インストール」の説明は終了です。

その他のトラブル

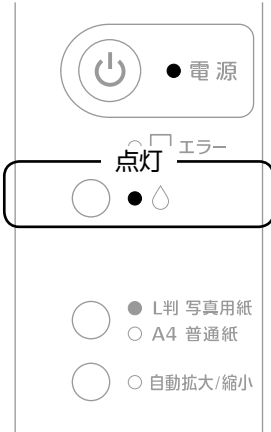
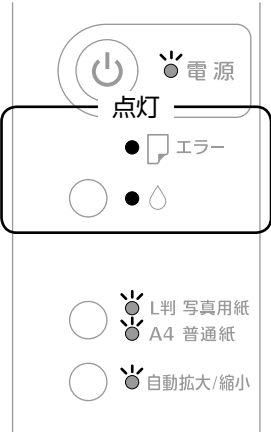
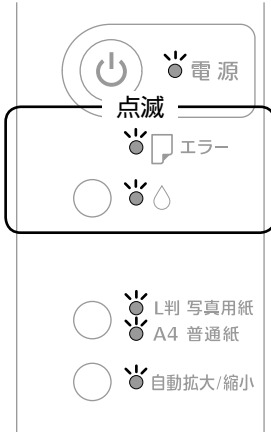
＜パソコンにエラー画面が表示される＞

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
「用紙がセットされていません。」 などのエラー内容が表示される 	■ 本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。 エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。 何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページを参照してエラーを解除してください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できない」
「通信エラー」や「書き込みエラー」 などのメッセージが表示される 	■ 次の原因によって表示される可能性があります。 • プリンタドライバが正しくインストールされていない場合 • パソコンと本製品がケーブルで正しく接続されていない場合 • 「印刷先のポート」設定が、実際に本製品を接続しているポートと合っていない場合 以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できない」
Windows で、「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」と表示される 	■ お使いのパソコンは USB2.0 に対応していません。 もし、パソコンに USB2.0 の差込口がある場合は、そこにケーブルを接続し直してください。USB2.0 の差込口がない場合でも、USB1.1 としてご使用いただけます。画面を閉じるには、右上の[×]をクリックします。 ☞『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）－「パソコン画面にエラーが表示される」

<その他のトラブル>

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	■ 本製品にエラーが発生していませんか？ エラーが発生している場合は、解除してください。 また、十分なインク残量がないときはヘッドクリーニングができません。 新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 30 ページ「インクカートリッジの交換」
黒印刷しかしていないのに、カラーインクが減っている	■ カラー印刷以外にも、カラーインクを使う場合があります。 本製品では用紙種類によって、カラーインクを使った混色黒印刷を行う場合があります。また、印刷時以外にも、以下の動作時にブラック / カラーそれぞれのインクが消費されます。 • ヘッドクリーニング時 • セルフクリーニング時 セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、すべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能で、印刷実行前などに自動的に行われます。 <クリーニング時にブラックとカラー両方のインクを使う理由> ノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたりして正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に、カラーインクが出ないということでは使い物になりません。そのため、双方のノズルをクリーニングして、常に良好な状態にしておく仕組みになっています。
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	■ 高温によるプリンタ内部の損傷を防ぐための機能が働いています。 連続印刷中*[1] に、プリンタの動作が一旦停止し印刷速度が極端に遅くなった場合は、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分程度放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 ※電源をオフにして放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	■ 多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。 このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。

＊ 1：30 分以上、印刷し続けている状態（時間は印刷状況によって異なります）

困ったときは（トラブル対処方法）

エラー表示一覧

本製品にエラーが発生すると、ランプが点灯 / 点滅してお知らせします。下表の通り対処してください。

●：点灯　 ：点滅

ランプの状態 / 内容		
用紙が詰まりました。	用紙がセットされていないか、用紙が重なって給紙されました。	いずれかのインクが残り少なくなりました。
点滅 電源 エラー L判 写真用紙 A4 普通紙 自動拡大/縮小	点灯 電源 エラー L判 写真用紙 A4 普通紙 自動拡大/縮小	電源 エラー 点滅 L判 写真用紙 A4 普通紙 自動拡大/縮小
対処方法		
詰まった用紙を取り除いてください。 本書 39 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」	用紙をセットし直し、再度【モノクロ スタート】または【カラー スタート】ボタンを押してください。 本書 13 ページ「用紙のセット方法」	新しいインクカートリッジをご用意ください。 本書 30 ページ「新しいインクカートリッジの用意」

※自動拡大 / 縮小ランプは設定時のみ点灯します。

●：点灯　◎：点滅

ランプの状態 / 内容		
• いずれかのインク残量が限界値*1 を下回りました。 • インクカートリッジがセットされていません。 • 本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。 点灯 電源　エラー　L判 写真用紙　A4 普通紙　自動拡大/縮小	廃インク吸収パッド*2 の吸収量が限界に達しました。*3 点灯 電源　エラー　L判 写真用紙　A4 普通紙　自動拡大/縮小	本体にエラーが発生しました。 点滅 電源　エラー　L判 写真用紙　A4 普通紙　自動拡大/縮小
対処方法		
新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 30 ページ「インクカートリッジの交換」	お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。	電源を一旦オフにした後、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、本製品内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

＊１：本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。
＊２：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。
＊３：お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。エラーになったら、エプソン修理センターに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

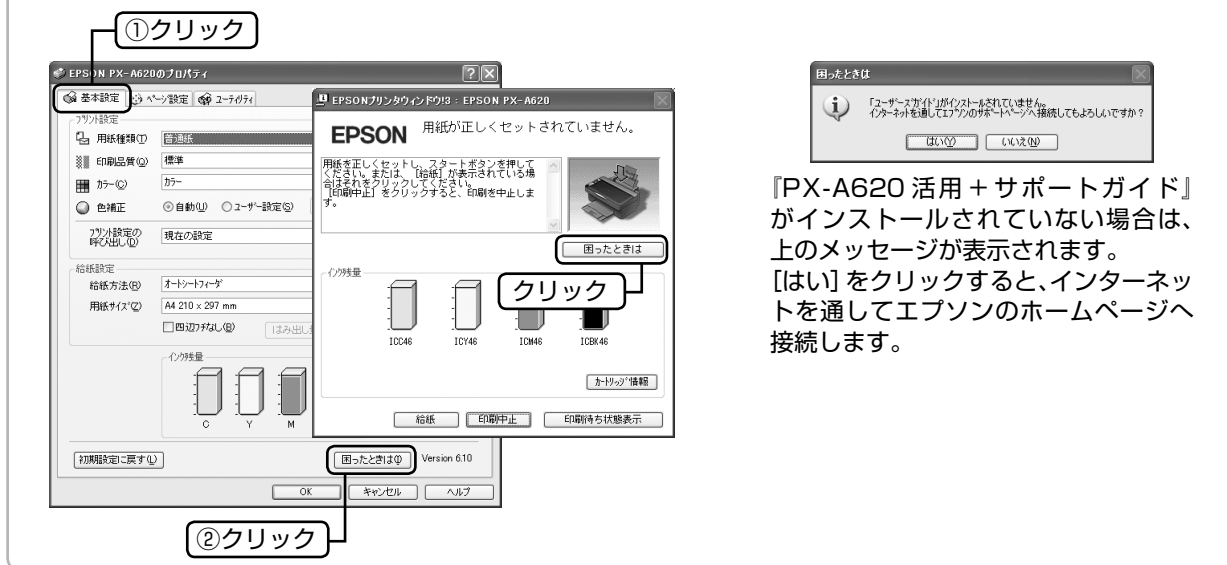
トラブルが解決しないときは

本製品をパソコンと接続して使用している場合は、『PX-A620 活用＋サポートガイド』をご覧ください

ドライバと同時にインストールされた『PX-A620 活用＋サポートガイド』の「トラブル対処方法」には、パソコン接続時のトラブル対処方法がより詳しく記載されています。

☞ 本書 21 ページ「活用＋サポートガイドの表示方法」

参考

- Windows をお使いの場合は、以下の画面からも『PX-A620 活用＋サポートガイド』の「トラブル対処方法」を表示させることができます。

『PX-A620 活用＋サポートガイド』がインストールされていない場合は、上のメッセージが表示されます。
[はい] をクリックすると、インターネットを通してエプソンのホームページへ接続します。

インターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をご覧ください

『PX-A620 活用＋サポートガイド』をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
< http://www.epson.jp/faq/ >
上記『PX-A620 活用＋サポートガイド』の「インターネット FAQ のご案内」からも接続できます。

本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

動作確認の方法、お問い合わせ先は、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 61 ページ「サービス・サポートのご案内」

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

本書 63 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
本書 64 ページ「マニュアルデータのダウンロードサービス」

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」、および『PX-A620 活用＋サポートガイド』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。それでもトラブルが解決しない場合は、本体が故障していないかご確認の上、お問い合わせください。

本体の動作確認方法

本体のパネル操作でノズルチェックパターンを印刷して、動作確認を行います。パソコンと接続していない状態でノズルチェックパターンを印刷することにより、プリンタが故障しているか確認できます。

① 本製品の電源を一旦オフにします。
② オートシートフィーダに用紙をセットします。
③【インク】ボタンを押しながら【電源】ボタンを押します。
本書 34 ページ「ノズルチェック」

ノズルチェックパターンが印刷できない

故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
本書 63 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

修理へ出す際は、以下のページをご確認ください。
本書 62 ページ「修理 / アフターサービスについて」
本書 36 ページ「輸送時（引っ越しや修理のとき）のご注意」

ノズルチェックパターンが印刷できる

カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
本書 63 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスに関しての受付窓口

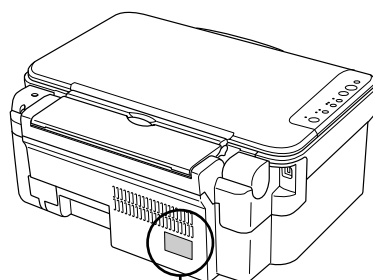
保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（本書 63 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く） 9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。下図のラベル内容をご確認ください。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
【電話番号】　050-3155-8022
【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、042-589-5251におかけください。

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
【電話番号】　0570-090-090
【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ（株）の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電各社へご依頼ください。また、携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊松本修理センターは365日受付可（平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします）
＊ドアtoドアサービスついて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　　〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンOAサプライでお買い求めください。
（ホームページアドレスhttp://epson-supply.jpまたはフリーコール0120-251-528）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221－7911　東京（042）585－8500　名古屋（052）202－9532　大阪（06）6397－4359　福岡（092）452－3305

○エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

コンシューマ（SPC）　2006. 5

付録

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先

読ん de!! ココパーソナル

エプソン販売株式会社　エー・アイ・ソフト製品総合窓口

- エー・アイ・ソフト製品のサポートサービスの内容について
  ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくは
  ホームページ <http://ai2you.com/support>
  「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。
  ユーザーズマニュアルは以下の手順に従って確認できます。
  Windows 版：［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［読ん de!! ココ］－［ドキュメント］－［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。
  Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［ユーザーズマニュアル］－［ユーザーズマニュアル .html］の順にクリックします。

  お問い合わせ窓口もこちらで確認できます。
- 以下の手順に従って製品ユーザー登録をお願いします。
  Windows 版：［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［読ん de!! ココ］－［Web ユーザー登録］の順にクリックします。
  Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［Web ユーザー登録］－［ユーザー登録 .html］の順にクリックします。

上記以外のソフトウェアに関するお問い合わせは、カラリオインフォメーションセンターへお問い合わせください。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。
＜ http://www.epson.jp/guide/pcopy/ ＞

製品仕様

技術的な仕様について記載しています。

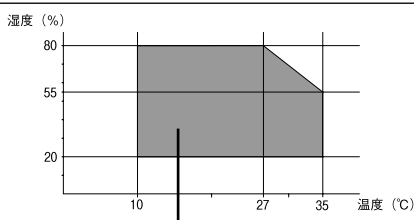
プリンタ部基本仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー:29 ノズル× 3 色（シアン、マゼンタ、イエロー）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	最大 5760 * × 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィード
入力データバッファ	64Kbyte

スキャナ部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
画像読み取りセンサ	CIS
原稿サイズ	A4、US レターまで
最大有効領域	216 × 297mm
最大有効画素	主走査 5100 画素×副走査 14040 画素（600dpi）
解像度	主走査：600dpi　副走査：1200dpi
読み取り解像度	50 ～ 4800dpi まで（1dpi 刻みで設定可能）、 （9600dpi は 4800dpi × 200%で実現）
階調	16bit（入力）/1、8bit（出力）

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：ICBK46 カラーインクカートリッジ： ICC46（シアン）：ICM46（マゼンタ）：ICY46（イエロー）
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6 ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30℃～ 40℃ 本体装着時：－ 20℃～ 40℃
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 68mm ×高さ 47mm

参考

- インクは－16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。
- 初めて取り付けるインクカートリッジでは、本製品を印刷可能な状態にするためにもインクが使用されるため、2 回目以降に取り付けるインクカートリッジに比べて印刷できる枚数は少なくなります。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.4A
消費電力	コピー時　：約 10W（ISO/IEC 10561 レターパターン原稿コピー） 低電力モード時　：約 3.0W スリープモード時　：約 3.0W

総合仕様

プリントヘッド寿命	70 億ショット（1 ノズルあたり）
温度	動作時：10℃～ 35℃ 保存時：－ 20℃～ 40℃
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露） 保存時：5 ～ 85%（非結露）
	湿度（%） 80 55 20 / 10 27 35 温度（℃） この範囲で使用してください。
製品質量	約 5.8kg
製品外形寸法	幅 430mm ×奥行き 349mm ×高さ 172mm（収納時） 幅 430mm ×奥行き 491mm ×高さ 285mm（使用時）

環境基本仕様

消費電力	コピー時　：約 10W（ISO/IEC10561 レターパターン原稿コピー） 低電力モード時　：約 3.0W スリープモード時　：約 3.0W 電源オフ時　：約 0.2W ※ 消費電力を 0W にするためには、電源ボタンで電源をオフにしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては本書 62、63 ページをご覧ください。
補修用性能部品の保有期間	製品の製造終了後 5 年
消耗品の保有期間	製品の製造終了後 5 年

USB インターフェイス仕様

規格			Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version1.1（プリンタ部）
転送速度			12Mbps（Full Speed Device）
適合コネクタ			USB Series B
入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明			
ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	−	ケーブル電源、最大電流 2mA
2	− DATA	双方向	データ
3	＋ DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して＋ 3.3V にプルアップ
4	Ground −	−	ケーブルグラウンド

USB ケーブルについて

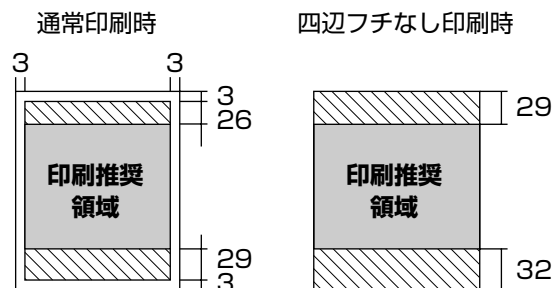
本製品に付属のケーブルをお使いください。

接続条件

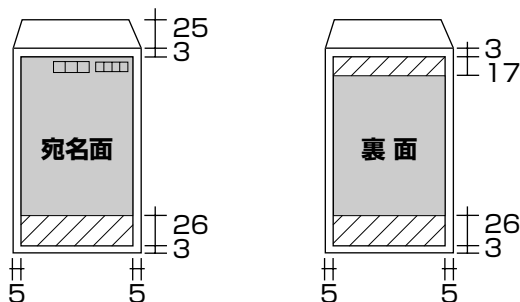
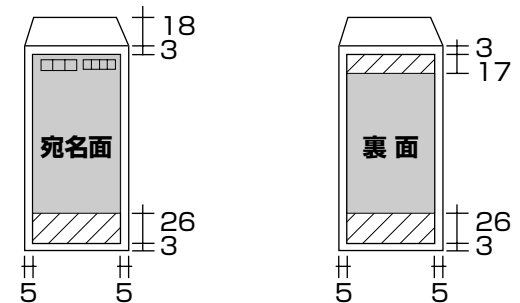
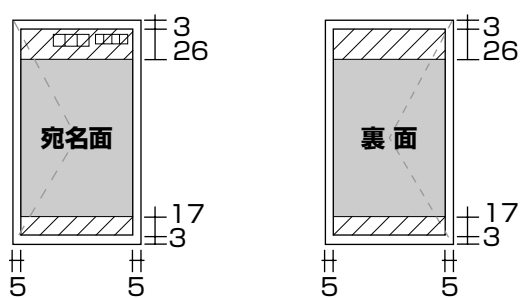
- Windows 98/Me/2000/XP/Vistaプレインストールモデル、または Windows 98以降のプレインストールモデルから OS をアップグレードしたパソコン
- USB インターフェイスを標準搭載した Mac OS

印刷領域

下図の斜線およびグレーの領域に印刷されます。ただし、本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下する場合があります。

定形紙

（単位：mm）

※ 用紙幅が 216mm を超える場合は、右側の余白が 3mm 以上になります。

封筒

（単位：mm）

※カラー印刷では、印刷品質が低下する場合があります。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書では、Windows XP と表記しています。Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版の表記については、Windows Vista と表記しています。
また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは、Mac OS X v10.2.8 以降です。
本書中では、上記オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しているところがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　ー注意ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外あるいは弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

索引

アルファベット

E EPSON Easy Photo Print 25
EPSON File Manager 25
EPSON Scan 26
M Mac OS（文書の印刷）..... 24
U USB ケーブル ..... 9、66
W Windows（文書の印刷）..... 23

五十音

い インクカートリッジ ..... 30、裏表紙
インクカートリッジ交換位置 8
インクカートリッジの回収 ..... 裏表紙
インクカートリッジの交換 30
インク吸収材 8
インク残量 30
【インク】ボタン / ランプ 10
印刷後の品質を保つために 29
印刷品質 / 結果のトラブル 40
印刷用紙のセット方法 13
印刷領域（定形紙、封筒）..... 66
え エッジガイド ..... 8、13、14、17
エプソン純正品
（専用紙、インクカートリッジ）..... 11、30
エラー表示 58
エラーランプ 10
お オートシートフィーダ 8
か カートリッジ固定カバー 8
紙詰まり 39
【カラースタート】ボタン 10
き キャリッジ 9
給紙 / 排紙のトラブル 38
給紙口カバー 8
け 原稿カバー 9
原稿台 9
原稿のセット 18
原点マーク ..... 9、18
さ サービス・サポート 61
し【自動拡大 / 縮小】ボタン / ランプ 10
写真プリント（パソコンから印刷）..... 25
写真用紙 / マット紙のセット 17
修理 62
仕様 65
す スキャナドライバ（EPSON Scan）..... 26
スキャナユニット 8
スキャン 26
スキャン品質 / 結果のトラブル 46
【ストップ】ボタン 10
せ 設置上のご注意 4
そ 操作パネル 10
て 電源 / 操作パネルのトラブル 37
電源オン 10
電源コード 9
電源コネクタ 9
【電源】ボタン / ランプ 10
と 問い合わせ先 ..... 63、64
ドライバの再インストール 55
の ノズルチェック 34
は 排紙トレイ ..... 8、13
ハガキのセット 15
パソコンから印刷、スキャン ..... 23、26
パソコンと接続時のトラブル 52
ふ 封筒のセット 16
フチなし 20
普通紙のセット 14
プリンタドライバ 23
プリントヘッド 36
プリントヘッド（ノズル）..... 8
へ ヘッドクリーニング 35
ほ 保証書 62
ま マット用紙 17
め 目詰まり（プリントヘッドノズル）..... 28、34
も【モノクロスタート】ボタン 10
ゆ 輸送後のご注意 36
よ 用紙（印刷できる用紙）..... 11
【用紙切り替え】ボタン / ランプ 10
用紙サポート ..... 8、13
用紙のセット方法 13

PX-A620 操作ガイド

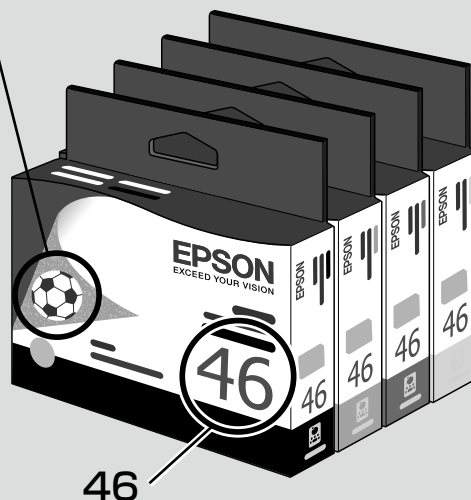
インクカートリッジの型番

ブラック	：ICBK46
シアン	：ICC46
マゼンタ	：ICM46
イエロー	：ICY46

お得な４色パックもあります。

４色パック	：IC4CL46

イメージ写真：サッカーボール

46

※パッケージのイメージ写真と番号を、お買い求めいただく際の目印としてご活用ください。

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】
プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響がでるなど、プリンタ本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷､故障については､保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の場合、ドライバなどでインク残量は表示されません。

インクカートリッジの回収について

インクカートリッジの回収にご協力ください

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取り扱い店に設置しています。回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し､リサイクルしています。最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp >

使用済みインクカートリッジの回収によるベルマーク運動

ベルマーク運動参加校は、学校単位での使用済みカートリッジの回収数量に応じて、一定のベルマークポイントが付与されます。これにより、資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図るとともに、教育支援活動に参画しています。
詳細はエプソンのホームページでご案内しています。
< http://www.epson.jp/toner/ >

この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

EPSON

Printed in XXXXX XX.XX-XX XXX